

上越市
若者世代・子育て世代の
市民アンケート
調査報告書

令和元年9月

上越市

目次

1 調査の全体概要.....	1
1-1 調査目的.....	2
1-2 調査概要.....	2
※参考(前回の調査概要).....	3
2 調査結果.....	4
2-1～2-12 【属性】自身の現在の状況など.....	5
2-13 【問1】結婚したいと考えているか.....	16
2-14 【問2】結婚していない理由.....	18
2-15 【問3】結婚生活を送るとした場合に不安に思うこと.....	21
2-16 【問4】交際相手との出会いを求めるときに、今までどんなことを行ってきたか.....	23
2-17 【問5】交際相手との出会いを求めるときに、新たに行いたいと思うこと.....	25
2-18 【問6】結婚したい人に対する支援について、どんな取組があったらよいか.....	27
2-19 【問7】配偶者との出会いのきっかけ.....	28
2-20 【問8】結婚を決めたきっかけ.....	30
2-21 【問9】理想とする子どもの数.....	31
2-22 【問10】実際に予定している子どもの数.....	32
2-23 【問11】理想とする数の子どもをもつ上で問題になると感じていること.....	33
2-24 【問12】妊産婦の医療費無料化について.....	36
2-25 【問13】不妊治療費や不育治療費に対しての助成について.....	38
2-26 【問14】行政や民間団体等による妊娠・出産支援について.....	39
2-27 【問15】子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいること.....	40
2-28 【問16】仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること.....	42
2-29 【問17】小学校就学前及び高校卒業相当までの医療費の助成について.....	44
2-30 【問18】保育料軽減の取組について.....	46
2-31 【問19】放課後児童クラブの開設について.....	48
2-32 【問20】妊娠・出産・子育て支援の取組について.....	50

2-33 【問21】子育て環境の充実のために、取組を強化してほしいと感じていること	51
2-34 【問22】最も希望する就労の形態	53
2-35 【問23】現在の職種と最も希望する職種	55
2-36 【問24】「しごと」を選ぶ上で重視する条件	62
2-37 【問25】最も希望する職種に就けているか	64
2-38 【問26】現在の「しごと」について、全体的に見て満足しているか	65
2-39 【問27】問26の理由	66
2-40 【問28】最も希望する職種に就けていない理由	68
2-41 【問29】「しごと」に関して、行政や民間団体等にどんな取組を望むか	69
2-42 【問30】これからのまちづくりについて(自由記述)	70
3 資料(アンケート調査票)	75

1 調査の全体概要

1-1 調査目的

若者世代や子育て世代の「結婚」「出産」「子育て」「しごと」の現状や希望、課題を把握・分析するため、アンケートを実施。

1-2 調査概要

(1) 調査地域

上越市全域

(2) 調査対象

上越市内に在住する満20歳以上40歳未満の男女3,000人

(3) 抽出方法

平成31年4月9日現在の住民基本台帳から、28の地域自治区及び年齢階層別(5歳区分)の人口割合に応じて無作為抽出。

(4) 調査方法

郵送による配布・回収

(5) 調査期間

発送・・・平成31年4月19日

回収・・・平成31年4月19日～令和元年5月10日

(6) 発送数

3,000

(7) 回収数

809

(8) 回収率

27.0%

※参考(前回の調査概要)

(1)調査地域

上越市全域

(2)調査対象

上越市内に在住する満20歳以上40歳未満の男女3,000人(平成27年6月5日現在)

(3)抽出方法

平成27年6月5日現在の住民基本台帳から28の地域自治区ごとに年齢階層別の抽出率が等しくなるよう、無作為に抽出した(地域自治区ごとの抽出数は人口比で按分)。

(4)調査方法

郵送配布・郵送回収

(5)調査期間

発送・・・平成27年6月15日

回収・・・平成27年6月15日～7月6日

(6)発送数

3,000

(7)回収数

993

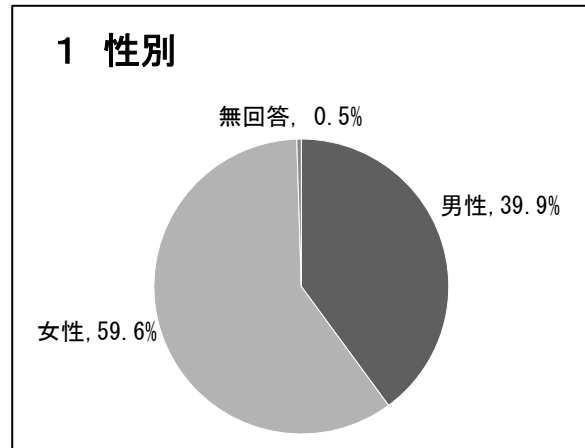
(8)回収率

33.1%

2 調査結果

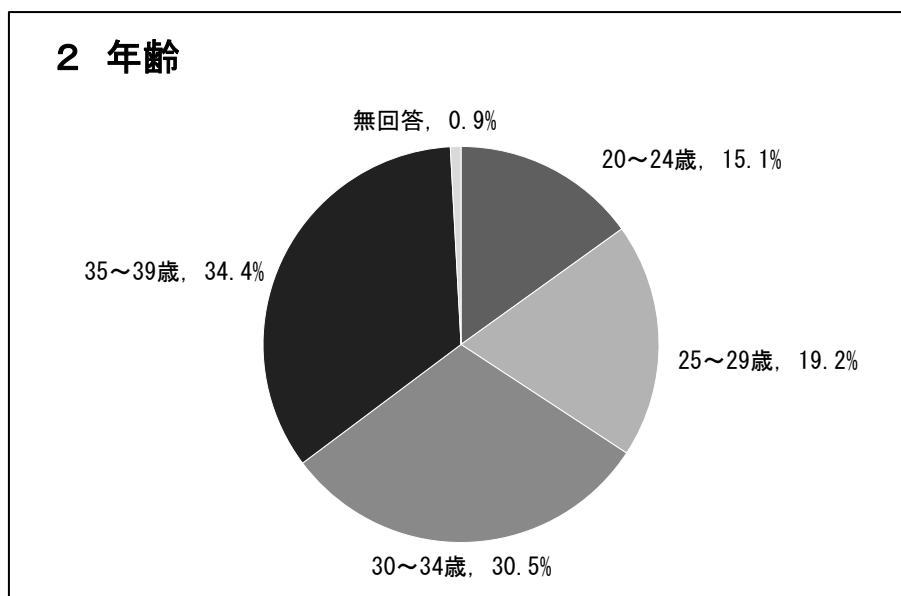
2-1 【属性】(1)性別

選択項目	回答数	構成比
男性	323	39.9%
女性	482	59.6%
無回答	4	0.5%
合計	809	100.0%



2-2 【属性】(2)年齢

選択項目	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
20～24 歳	122	15.1%	56	17.3%	66	13.7%
25～29 歳	155	19.2%	61	18.9%	93	19.3%
30～34 歳	247	30.5%	96	29.7%	151	31.3%
35～39 歳	278	34.4%	107	33.1%	170	35.3%
無回答	7	0.9%	3	0.9%	2	0.4%
合計	809	100.0%	323	100.0%	482	100.0%

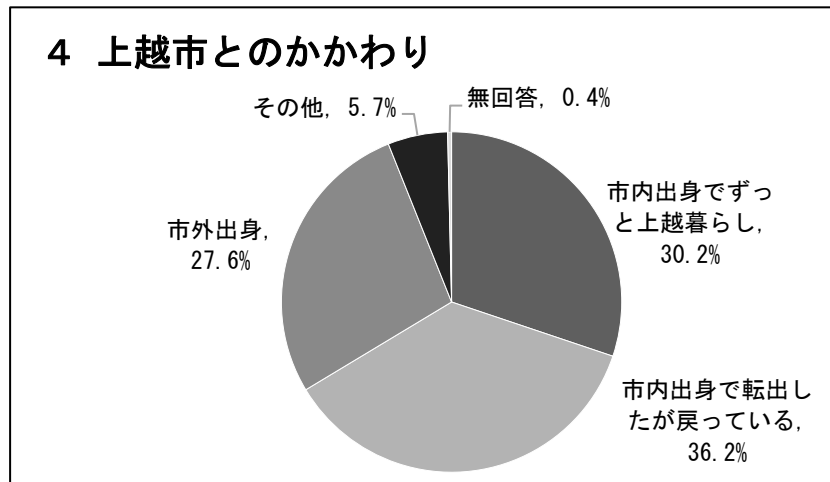


2-3 【属性】(3)お住まいの地区(地域自治区)

選択項目	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
高田区	201	24.8%	73	22.6%	127	26.3%
直江津区	115	14.2%	43	13.3%	72	14.9%
春日区	96	11.9%	34	10.5%	61	12.7%
新道区	16	2.0%	7	2.2%	9	1.9%
金谷区	29	3.6%	6	1.9%	23	4.8%
諏訪区	1	0.1%	1	0.3%	0	0.0%
和田区	19	2.3%	9	2.8%	10	2.1%
津有区	21	2.6%	10	3.1%	10	2.1%
三郷区	8	1.0%	4	1.2%	4	0.8%
高士区	8	1.0%	3	0.9%	5	1.0%
有田区	47	5.8%	20	6.2%	27	5.6%
八千浦区	13	1.6%	7	2.2%	6	1.2%
保倉区	4	0.5%	2	0.6%	2	0.4%
北諏訪区	4	0.5%	2	0.6%	2	0.4%
谷浜・桑取区	9	1.1%	3	0.9%	6	1.2%
安塚区	5	0.6%	2	0.6%	3	0.6%
浦川原区	9	1.1%	5	1.5%	4	0.8%
大島区	8	1.0%	6	1.9%	2	0.4%
牧区	2	0.2%	1	0.3%	1	0.2%
柿崎区	34	4.2%	18	5.6%	16	3.3%
大潟区	41	5.1%	14	4.3%	27	5.6%
頸城区	37	4.6%	12	3.7%	25	5.2%
吉川区	14	1.7%	8	2.5%	6	1.2%
中郷区	8	1.0%	4	1.2%	4	0.8%
板倉区	18	2.2%	10	3.1%	8	1.7%
清里区	8	1.0%	4	1.2%	4	0.8%
三和区	17	2.1%	6	1.9%	11	2.3%
名立区	8	1.0%	4	1.2%	4	0.8%
無回答	9	1.1%	5	1.5%	3	0.6%
合計	809	100.0%	323	100.0%	482	100.0%

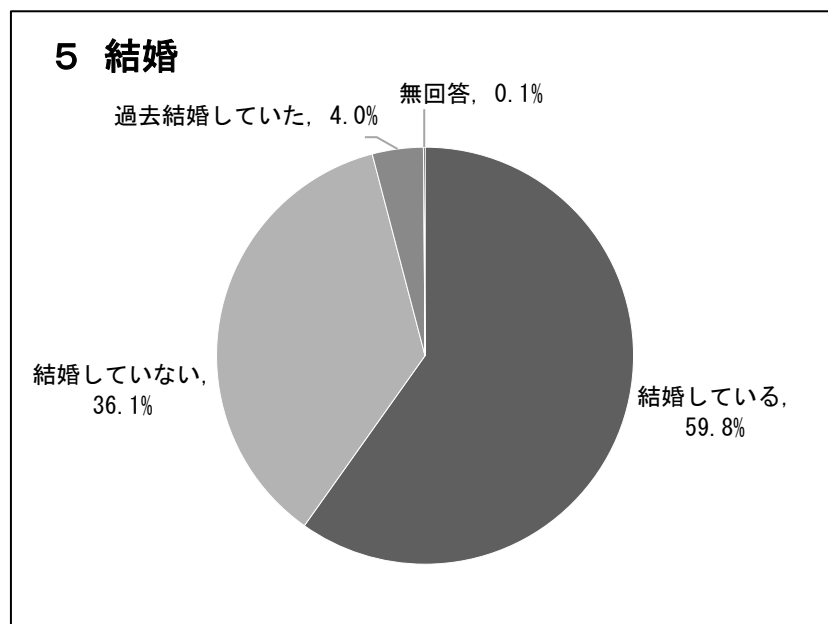
2-4 【属性】(4)上越市とのかかわり

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
市内出身でずっと上越暮らし	30.2%	▲1.0%	32.2%	2.0%	29.0%	▲2.6%
市内出身で転出したが戻っている	36.2%	▲2.9%	30.7%	▲10.7%	39.6%	1.6%
市外出身	27.6%	1.9%	29.4%	6.4%	26.6%	▲1.0%
その他	5.7%	2.0%	7.4%	2.1%	4.6%	2.0%
無回答	0.4%	0.1%	0.3%	0.3%	0.2%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



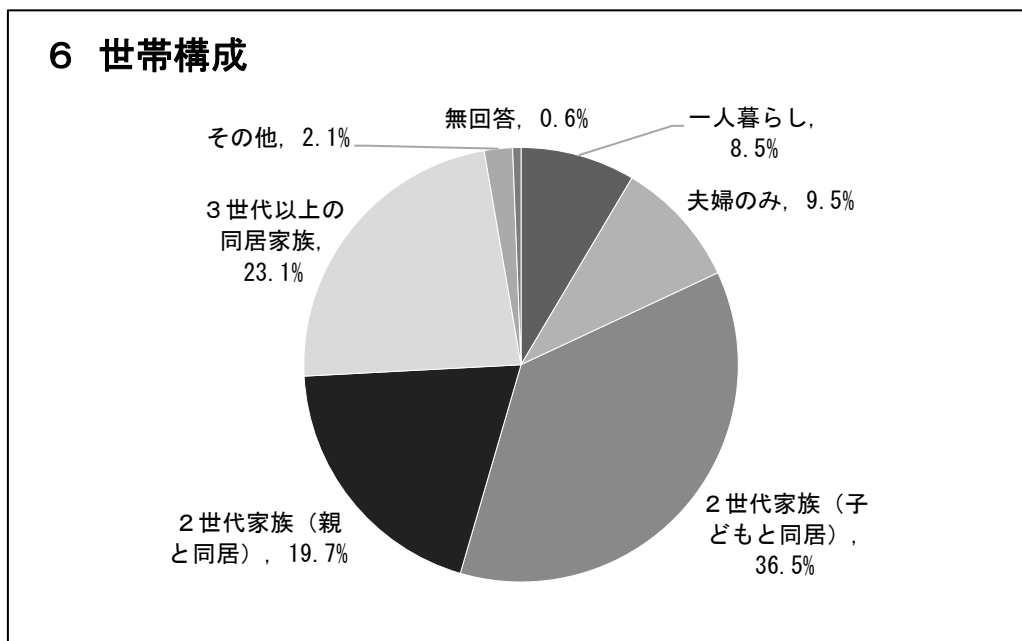
2-5 【属性】(5)結婚

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
結婚している	59.8%	▲1.8%	50.5%	▲2.4%	66.2%	▲1.0%
結婚していない	36.1%	▲2.0%	47.4%	0.6%	28.6%	▲4.2%
過去結婚していた	4.0%	-	2.2%	-	5.2%	-
無回答	0.1%	▲0.2%	0.0%	▲0.3%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



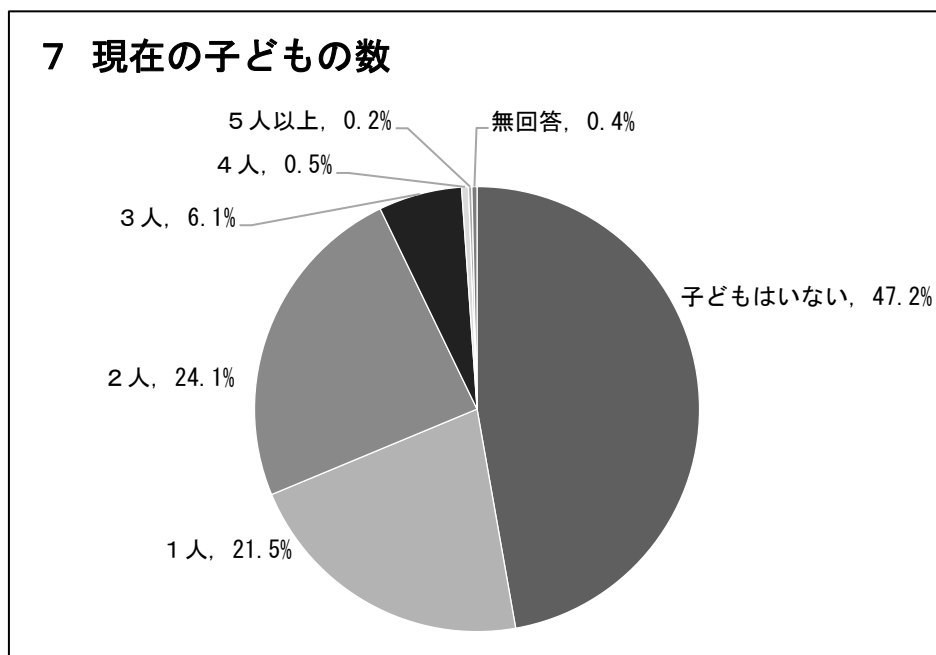
2-6 【属性】(6)世帯構成

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
一人暮らし	8.5%	0.4%	13.6%	2.6%	5.2%	▲1.0%
夫婦のみ	9.5%	2.2%	9.9%	1.9%	9.3%	2.4%
2世代家族（子どもと同居）	36.5%	3.5%	26.6%	3.6%	42.9%	3.6%
2世代家族（親と同居）	19.7%	▲6.7%	24.8%	▲7.3%	16.2%	▲6.8%
3世代以上の同居家族	23.1%	0.8%	22.0%	▲0.7%	24.1%	1.9%
その他	2.1%	▲0.3%	2.5%	▲0.2%	1.9%	▲0.2%
無回答	0.6%	0.0%	0.6%	0.1%	0.4%	0.1%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



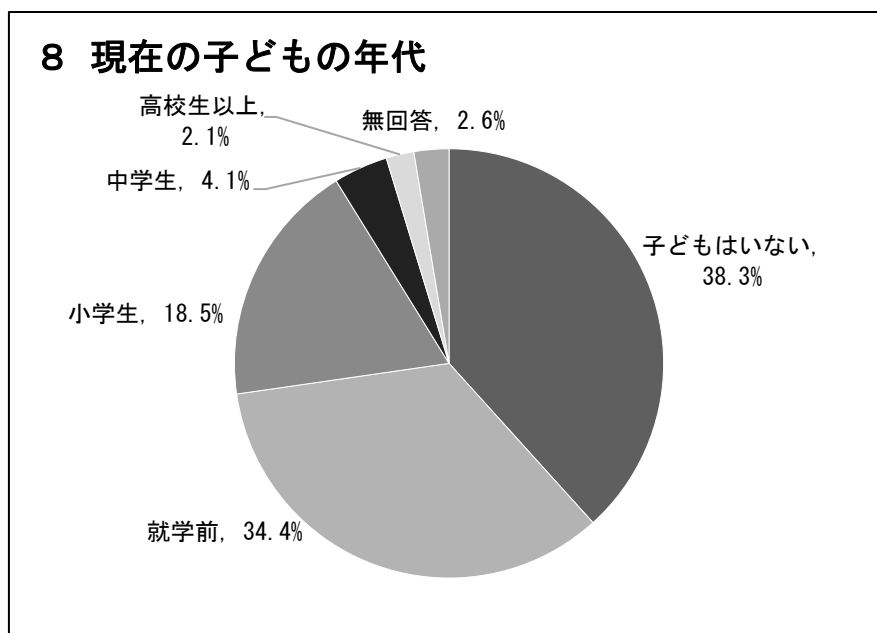
2-7 【属性】(7)現在の子どもの数

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもはいない	47.2%	2.8%	59.8%	4.2%	39.0%	1.2%
1人	21.5%	▲0.4%	19.5%	2.9%	22.6%	▲2.2%
2人	24.1%	0.2%	17.0%	▲2.0%	29.0%	1.9%
3人	6.1%	▲1.9%	3.7%	▲3.0%	7.7%	▲1.1%
4人	0.5%	▲0.6%	0.0%	▲1.1%	0.8%	▲0.3%
5人以上	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%
無回答	0.4%	▲0.3%	0.0%	▲1.1%	0.4%	0.2%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



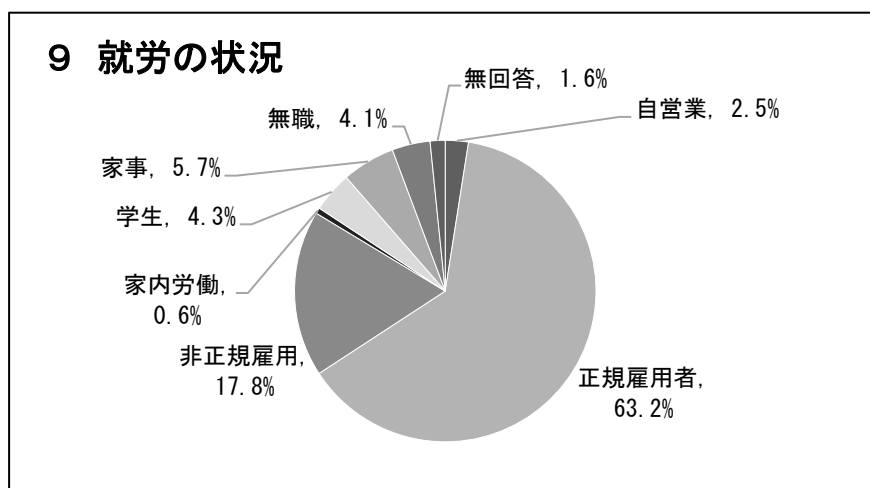
2-8 【属性】(8) 現在の子どもの年代

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもはいない	38.3%	3.3%	50.8%	4.5%	30.7%	1.7%
就学前	34.4%	0.9%	27.3%	▲0.1%	38.7%	1.8%
小学生	18.5%	▲1.7%	14.1%	▲0.9%	21.2%	▲2.0%
中学生	4.1%	▲1.6%	3.3%	▲2.2%	4.6%	1.1%
高校生以上	2.1%	▲0.7%	1.7%	▲0.2%	2.4%	▲0.8%
無回答	2.6%	▲0.2%	2.8%	▲1.0%	2.4%	0.4%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



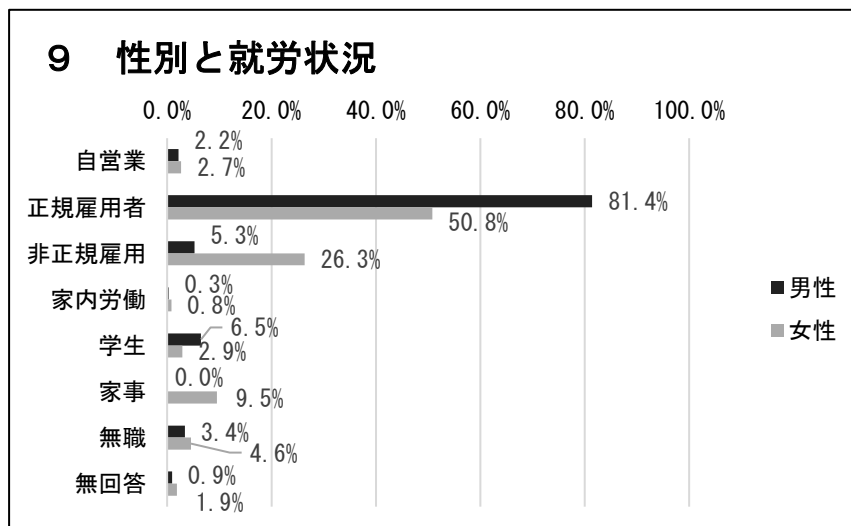
2-9 【属性】(9)就労の状況

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
自営業	2.5%	▲0.8%	2.2%	▲3.1%	2.7%	0.6%
正規雇用者	63.2%	7.0%	81.4%	▲0.2%	50.8%	9.9%
非正規雇用	17.8%	▲5.2%	5.3%	▲1.1%	26.3%	▲6.7%
家内労働	0.6%	0.3%	0.3%	0.0%	0.8%	0.5%
学生	4.3%	1.2%	6.5%	2.2%	2.9%	0.5%
家事	5.7%	▲3.4%	0.0%	▲0.3%	9.5%	▲4.9%
無職	4.1%	▲0.3%	3.4%	1.5%	4.6%	▲1.3%
無回答	1.6%	1.0%	0.9%	0.9%	1.9%	0.9%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



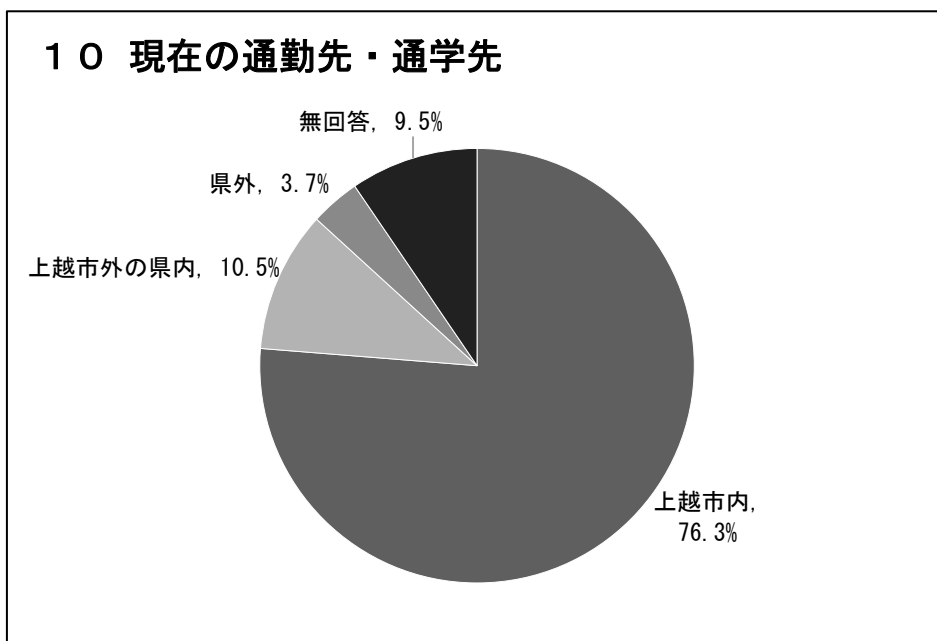
クロス集計【性別×就労状況】

女性の就労状況において、「非正規雇用」と「家事」の割合が男性に比べて高い。



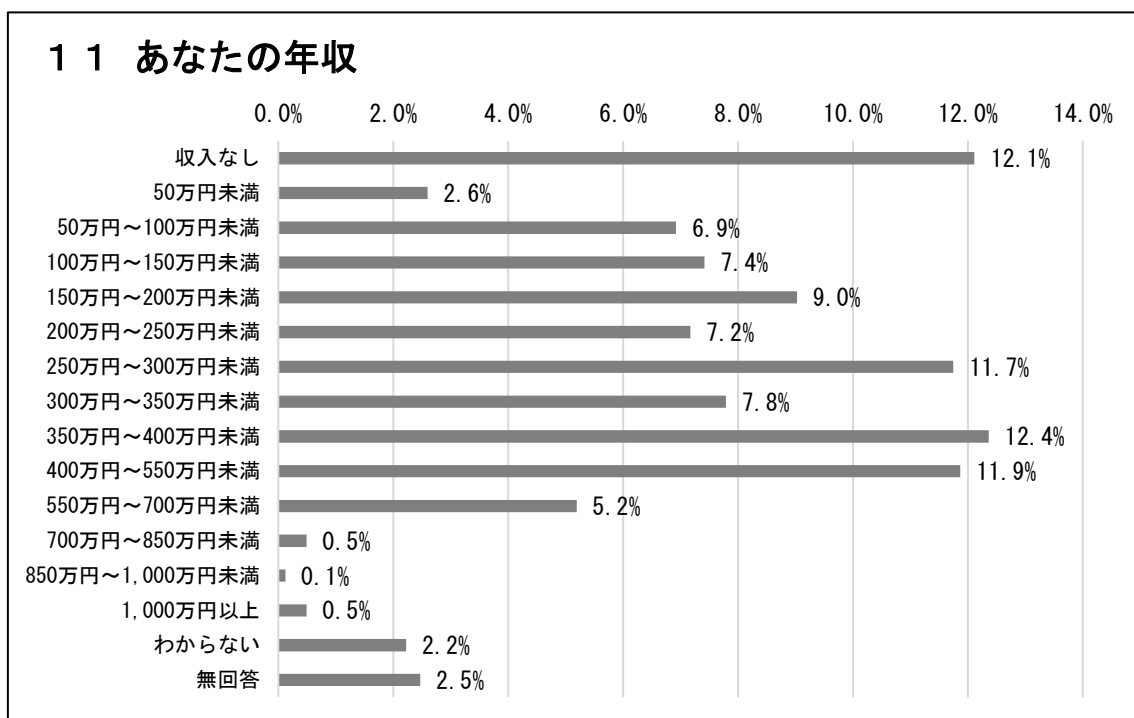
2-10 【属性】(10)現在の通勤先・通学先

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
上越市内	76.3%	▲1.3%	77.4%	▲5.2%	75.5%	0.6%
上越市外の県内	10.5%	2.6%	13.9%	2.4%	8.3%	2.8%
県外	3.7%	0.8%	5.0%	0.5%	2.9%	1.1%
無回答	9.5%	▲2.1%	3.7%	2.4%	13.3%	▲4.5%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



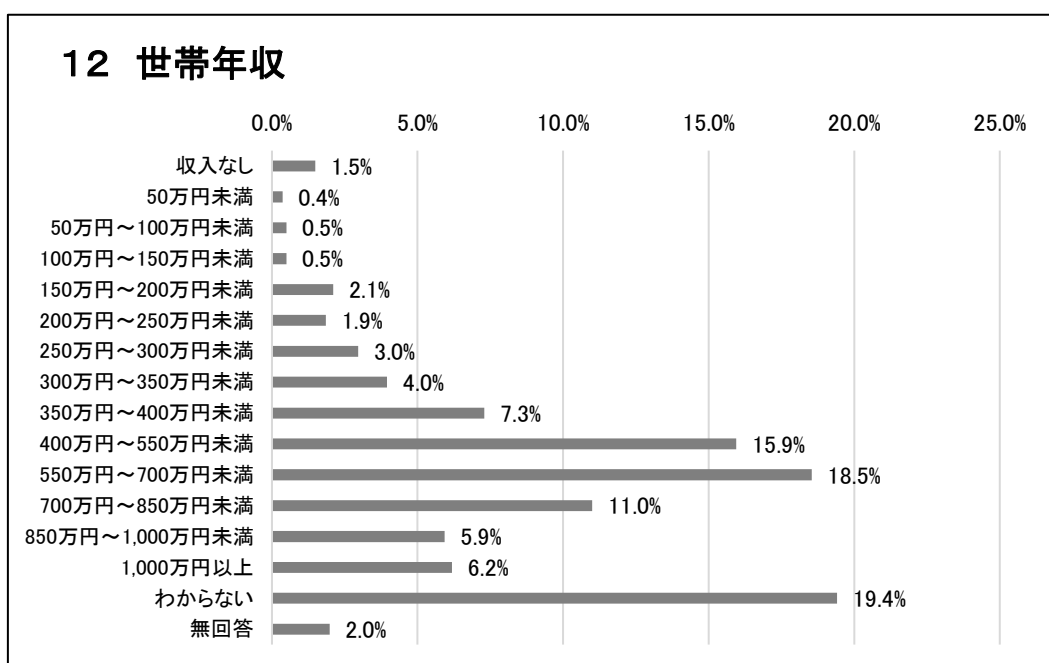
2-11 【属性】(11)あなたの年収(税込)

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
収入なし	12.1%		8.0%		14.9%	
50万円未満	2.6%		1.9%		3.1%	
50万円～100万円未満	6.9%		2.2%		10.2%	
100万円～150万円未満	7.4%		1.9%		11.0%	
150万円～200万円未満	9.0%		3.7%		12.7%	
200万円～250万円未満	7.2%		7.4%		7.1%	
250万円～300万円未満	11.7%		12.7%		11.2%	
300万円～350万円未満	7.8%		9.3%		6.8%	
350万円～400万円未満	12.4%	-	17.0%	-	9.3%	-
400万円～550万円未満	11.9%		19.8%		6.4%	
550万円～700万円未満	5.2%		11.1%		1.0%	
700万円～850万円未満	0.5%		1.2%		0.0%	
850万円～1,000万円未満	0.1%		0.0%		0.2%	
1,000万円以上	0.5%		1.2%		0.0%	
わからない	2.2%		1.2%		2.9%	
無回答	2.5%		1.2%		3.1%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-12 【属性】(12)あなたの世帯の平成30年中の世帯全員の収入の合計額

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
収入なし	1.5%		2.5%		0.8%	
50万円未満	0.4%		0.9%		0.0%	
50万円～100万円未満	0.5%		0.3%		0.6%	
100万円～150万円未満	0.5%		0.3%		0.6%	
150万円～200万円未満	2.1%		1.9%		2.3%	
200万円～250万円未満	1.9%		1.5%		2.1%	
250万円～300万円未満	3.0%		3.7%		2.5%	
300万円～350万円未満	4.0%		4.3%		3.7%	
350万円～400万円未満	7.3%	-	8.4%	-	6.6%	-
400万円～550万円未満	15.9%		14.6%		17.0%	
550万円～700万円未満	18.5%		18.6%		18.5%	
700万円～850万円未満	11.0%		10.2%		11.4%	
850万円～1,000万円未満	5.9%		4.6%		6.8%	
1,000万円以上	6.2%		7.1%		5.4%	
わからない	19.4%		19.8%		19.3%	
無回答	2.0%		1.2%		2.3%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

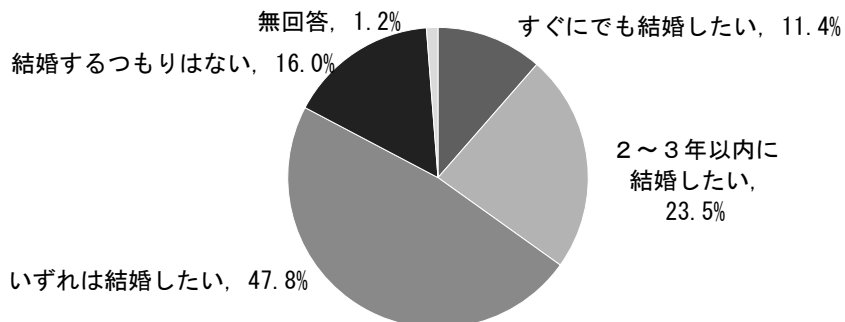


2-13 【問1】将来結婚したいと考えていますか。

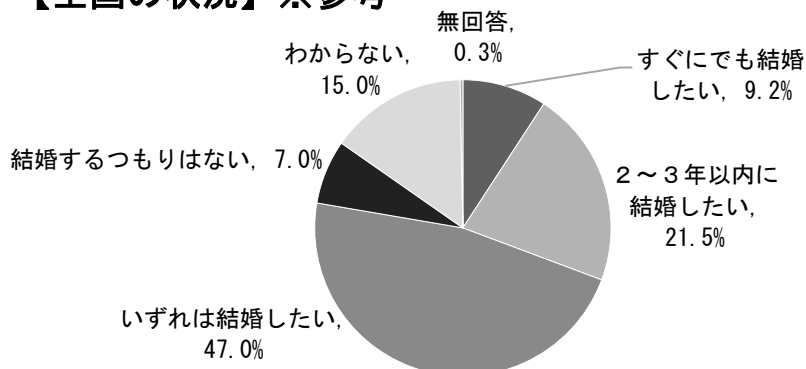
未婚の男女のうち、「いずれは結婚したい」が47.8%で最も高く、次いで、2～3年以内に結婚したい」が23.5%、「結婚するつもりはない」が16.0%、「すぐにでも結婚したい」が11.4%という結果となった。

選択項目	全体 n=324		男性 n=160		女性 n=163	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
すぐにでも結婚したい	11.4%	▲4.5%	10.6%	▲5.4%	12.3%	▲3.6%
2～3年以内に結婚したい	23.5%	▲1.1%	24.4%	5.5%	22.7%	▲7.2%
いずれは結婚したい	47.8%	0.2%	48.1%	▲8.5%	47.2%	7.4%
結婚するつもりはない	16.0%	5.9%	16.3%	8.9%	16.0%	3.6%
無回答	1.2%	▲0.7%	0.6%	▲0.5%	1.8%	▲0.2%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

問1 将来結婚したいと考えていますか。



【全国の状況】※参考

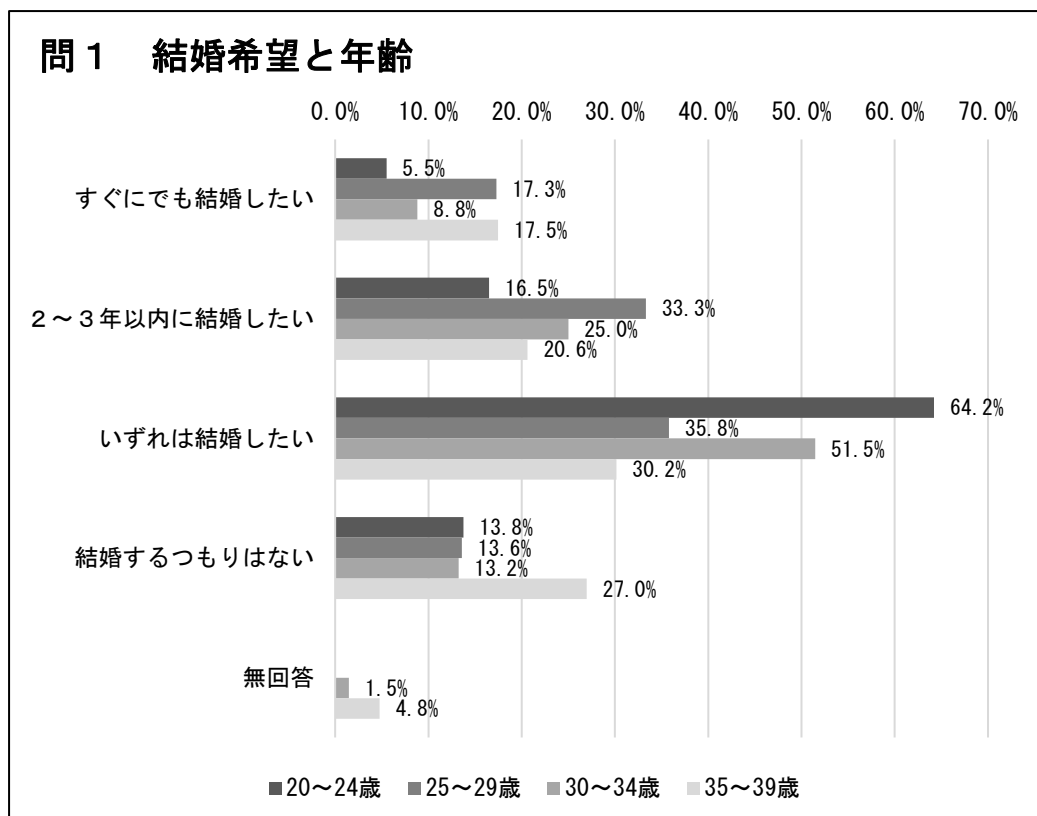


※出典：内閣府「平成26年度結婚・家族形成に関する調査」によるデータ

クロス集計【年齢×将来結婚したいと考えていますか】

将来の結婚への意欲を年齢別に見ると、25～29歳の年齢層では「2～3年以内に結婚したい」（33.3%）、35～39歳の年齢層では「結婚するつもりはない」（27.0%）が他の年齢層と比べ高くなっている。

選択項目	20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
すぐにでも結婚したい	6	5.5%	14	17.3%	6	8.8%	11	17.5%
2～3年以内に結婚したい	18	16.5%	27	33.3%	17	25.0%	13	20.6%
いずれは結婚したい	70	64.2%	29	35.8%	35	51.5%	19	30.2%
結婚するつもりはない	15	13.8%	11	13.6%	9	13.2%	17	27.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	3	4.8%
合計	109	100.0%	81	100.0%	68	100.0%	63	100.0%

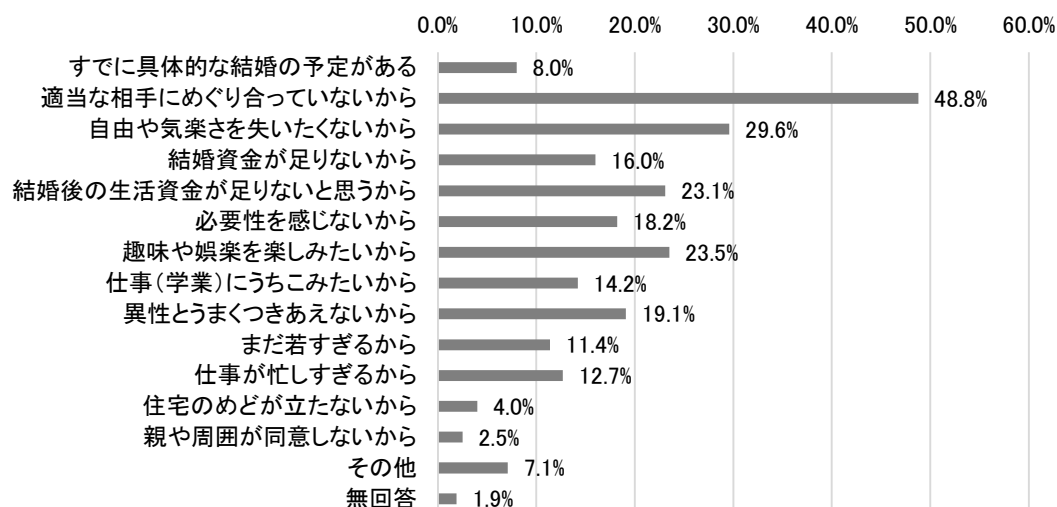


2-14 【問2】現在、結婚していない理由は何ですか。(複数回答)

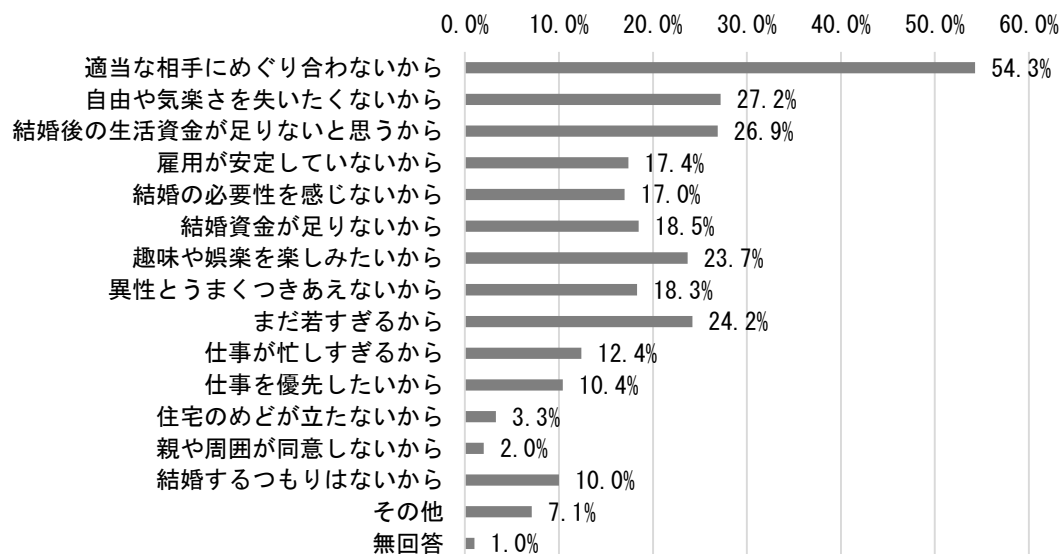
「適当な相手にめぐり合っていないから」が48.8%で最も高く、次いで、「自由や気楽さを失いたくないから」が29.6%、「趣味や娯楽を楽しみたいから」が23.5%で続いた。

選択項目	全体 n=324		男性 n=160		女性 n=163	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
すでに具体的な結婚の予定がある	8.0%	-	7.5%	-	8.6%	-
適当な相手にめぐり合っていないから	48.8%	▲7.8%	46.3%	▲13.7%	51.5%	▲2.2%
自由や気楽さを失いたくないから	29.6%	1.0%	31.9%	5.0%	27.6%	▲2.7%
結婚資金が足りないから	16.0%	▲11.0%	20.6%	▲9.7%	11.7%	▲12.2%
結婚後の生活資金が足りないと思うから	23.1%	▲3.9%	31.9%	0.5%	14.1%	▲8.8%
必要性を感じないから	18.2%	4.7%	17.5%	6.1%	19.0%	3.6%
趣味や娯楽を楽しみたいから	23.5%	1.8%	26.3%	3.4%	20.9%	0.0%
仕事(学業)にうちこみたいから	14.2%	▲0.4%	12.5%	▲0.6%	16.0%	0.1%
異性とうまくつきあえないから	19.1%	3.5%	25.0%	7.3%	13.5%	▲0.4%
まだ若すぎるから	11.4%	0.6%	13.1%	2.8%	9.8%	▲1.6%
仕事が忙しすぎるから	12.7%	▲0.3%	15.6%	3.0%	9.8%	▲3.6%
住宅のめどが立たないから	4.0%	▲2.6%	6.3%	▲2.3%	1.8%	▲3.2%
親や周囲が同意しないから	2.5%	1.2%	0.0%	▲1.1%	4.9%	3.4%
その他	7.1%	▲6.7%	5.6%	▲4.1%	8.6%	▲8.8%
無回答	1.9%	▲1.8%	1.3%	▲2.7%	2.5%	▲0.5%

問2 現在、結婚していない理由は何ですか。 (複数回答)



【全国の状況】 ※参考

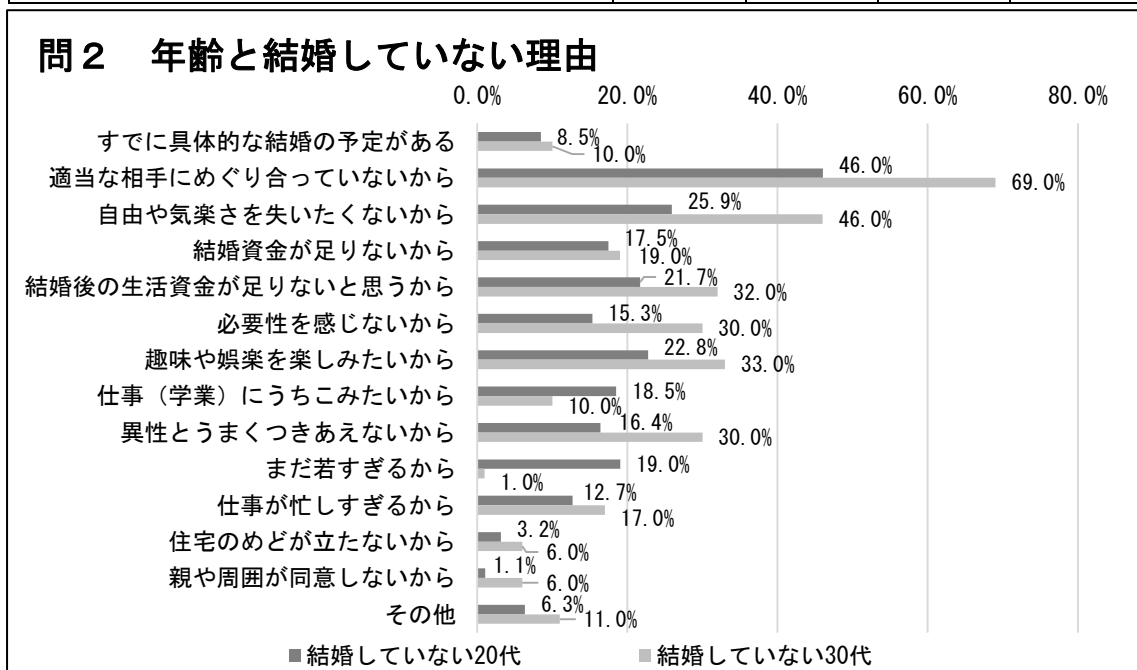


※出典：内閣府「平成26年度結婚・家族形成に関する調査」によるデータ

クロス集計【年齢×結婚していない理由】

「結婚していない20代」と「結婚していない30代」の回答を比較すると、20代では「まだ若すぎるから」（19.0%）や「仕事（学業）にうちこみたいから」（18.5%）という回答が多く、30代では「適当な相手にめぐり合っていないから」（69.0%）や「自由や気楽さを失いたくないから」（46.0%）という回答が多い。

選択項目	結婚していない 20代		結婚していない 30代	
	人数	構成比	人数	構成比
すでに具体的な結婚の予定がある	16	8.5%	10	10.0%
適当な相手にめぐり合っていないから	87	46.0%	69	69.0%
自由や気楽さを失いたくないから	49	25.9%	46	46.0%
結婚資金が足りないから	33	17.5%	19	19.0%
結婚後の生活資金が足りないと思うから	41	21.7%	32	32.0%
必要性を感じないから	29	15.3%	30	30.0%
趣味や娯楽を楽しみたいから	43	22.8%	33	33.0%
仕事（学業）にうちこみたいから	35	18.5%	10	10.0%
異性とうまくつきあえないから	31	16.4%	30	30.0%
まだ若すぎるから	36	19.0%	1	1.0%
仕事が忙しすぎるから	24	12.7%	17	17.0%
住宅のめどが立たないから	6	3.2%	6	6.0%
親や周囲が同意しないから	2	1.1%	6	6.0%
その他	12	6.3%	11	11.0%
無回答	2	1.1%	4	4.0%
合計	446	-	324	-

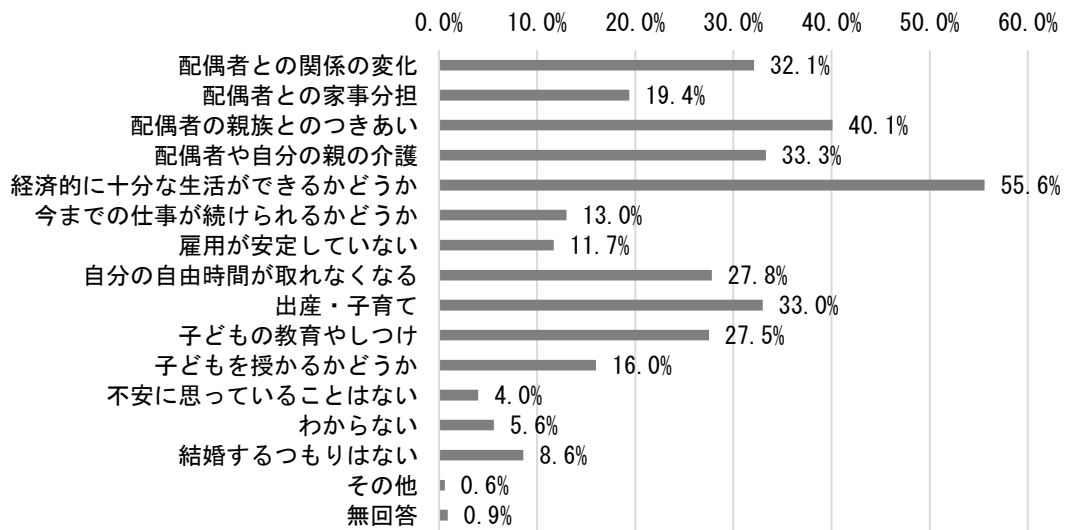


2-15 【問3】将来、結婚生活を送るとした場合に不安に思うことは何ですか。(複数回答)

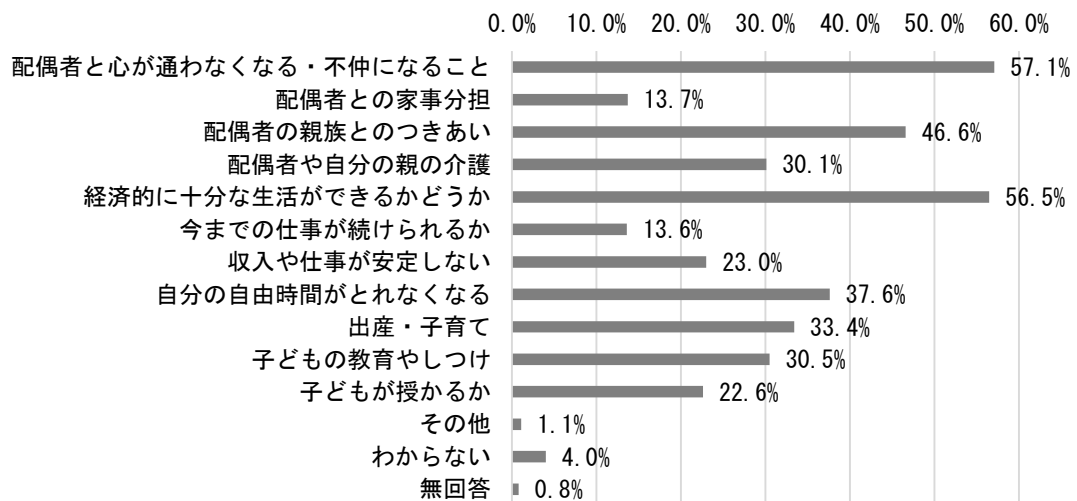
「経済的に十分な生活ができるかどうか」が55.6%で最も高く、次いで、「配偶者の親族とのつきあい」が40.1%、「配偶者や自分の親の介護」が33.3%で続いた。

選択項目	全体 n=324		男性 n=160		女性 n=163	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
配偶者との関係の変化	32.1%	5.6%	26.3%	1.7%	38.0%	9.6%
配偶者との家事分担	19.4%	4.8%	16.3%	6.0%	22.7%	4.3%
配偶者の親族とのつきあい	40.1%	3.3%	31.9%	5.0%	48.5%	2.7%
配偶者や自分の親の介護	33.3%	▲1.9%	26.3%	▲6.9%	40.5%	3.2%
経済的に十分な生活ができるかどうか	55.6%	▲0.5%	60.0%	▲0.6%	50.9%	▲1.8%
今までの仕事が続けられるかどうか	13.0%	▲2.6%	6.3%	▲2.4%	19.6%	▲2.3%
雇用が安定していない	11.7%	▲1.8%	14.4%	0.7%	9.2%	▲3.7%
自分の自由時間が取れなくなる	27.8%	2.7%	27.5%	3.5%	28.2%	1.8%
出産・子育て	33.0%	6.3%	27.5%	9.2%	38.7%	4.4%
子どもの教育やしつけ	27.5%	7.4%	28.8%	8.8%	26.4%	6.0%
子どもを授かるかどうか	16.0%	▲2.0%	8.1%	▲5.0%	23.9%	1.5%
不安に思っていることはない	4.0%	0.3%	3.8%	0.9%	4.3%	▲0.2%
わからない	5.6%	▲1.0%	6.9%	▲1.1%	4.3%	▲1.2%
結婚するつもりはない	8.6%	-	10.0%	-	7.4%	-
その他	0.6%	▲2.0%	0.6%	▲1.7%	0.6%	▲2.4%
無回答	0.9%	▲1.2%	0.0%	▲2.3%	1.8%	0.3%

問3 将来、結婚生活を送るとした場合に不安に思うことは何ですか。（複数回答）



【全国の状況】 ※参考



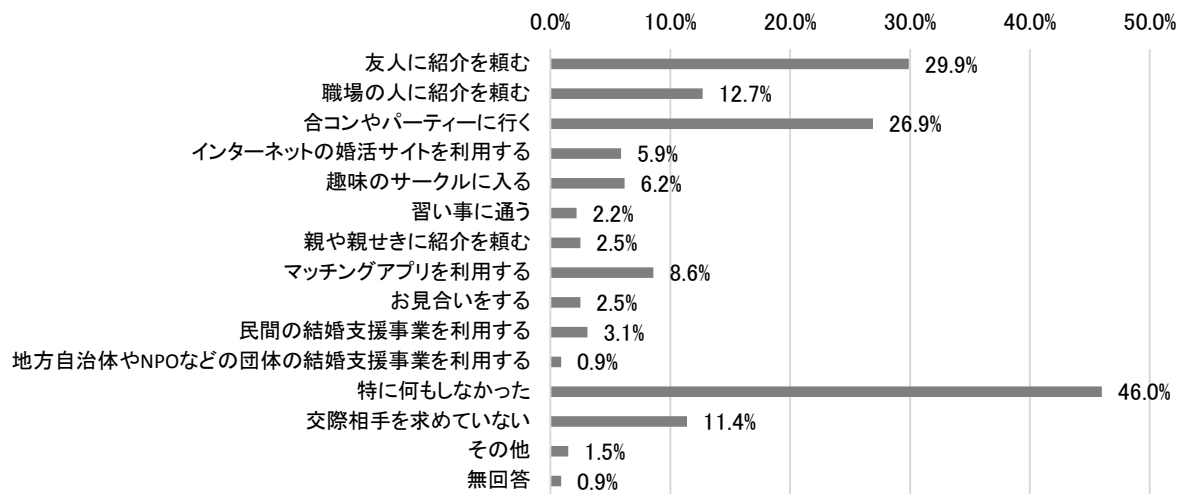
※出典：内閣府「平成26年度結婚・家族形成に関する調査」によるデータ

2-16 【問4】交際相手との出会いを求めるときに、今までどんなことを行ってきましたか。(複数回答)

「特に何もしなかった」が46.0%で最も高く、次いで、「友人に紹介を頼む」が29.9%、「合コンやパーティーに行く」が26.9%で続いた。

選択項目	全体 n=324		男性 n=160		女性 n=163	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
友人に紹介を頼む	29.9%		26.3%		33.7%	
職場の人に紹介を頼む	12.7%		12.5%		12.9%	
合コンやパーティーに行く	26.9%		26.9%		27.0%	
インターネットの婚活サイトを利用する	5.9%		8.8%		3.1%	
趣味のサークルに入る	6.2%		10.0%		2.5%	
習い事に通う	2.2%		1.9%		2.5%	
親や親せきに紹介を頼む	2.5%		3.1%		1.8%	
マッチングアプリを利用する	8.6%	-	11.3%	-	6.1%	-
お見合いをする	2.5%		1.3%		3.7%	
民間の結婚支援事業を利用する	3.1%		2.5%		3.7%	
地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する	0.9%		0.0%		1.8%	
特に何もしなかった	46.0%		42.5%		49.1%	
交際相手を求めている	11.4%		13.1%		9.8%	
その他	1.5%		1.9%		1.2%	
無回答	0.9%		0.0%		1.8%	

問4 交際相手との出会いを求めるときに、今までどんなことを行ってきましたか。（複数回答）

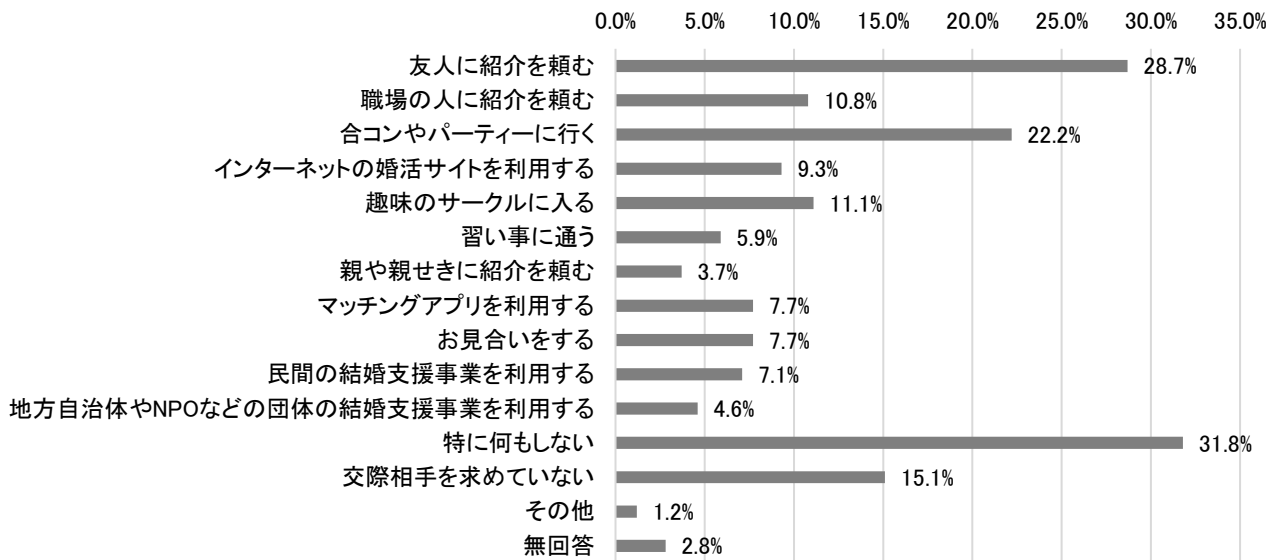


2-17 【問5】今後、交際相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことを新たにやりたいと思いますか。(複数回答)

「特に何もしない」が31.8%で最も高く、次いで、「友人に紹介を頼む」が28.7%、「合コンやパーティーに行く」が22.2%で続いた。

選択項目	全体 n=324		男性 n=160		女性 n=163	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
友人に紹介を頼む	28.7%		27.5%		30.1%	
職場の人に紹介を頼む	10.8%		10.6%		11.0%	
合コンやパーティーに行く	22.2%		25.6%		19.0%	
インターネットの婚活サイトを利用する	9.3%		9.4%		9.2%	
趣味のサークルに入る	11.1%		12.5%		9.8%	
習い事に通う	5.9%		3.8%		8.0%	
親や親せきに紹介を頼む	3.7%		3.1%		4.3%	
マッチングアプリを利用する	7.7%	-	7.5%	-	8.0%	-
お見合いをする	7.7%		8.8%		6.7%	
民間の結婚支援事業を利用する	7.1%		6.9%		7.4%	
地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する	4.6%		3.1%		6.1%	
特に何もしない	31.8%		31.3%		31.9%	
交際相手を求めている	15.1%		16.3%		14.1%	
その他	1.2%		1.3%		1.2%	
無回答	2.8%		3.1%		2.5%	

問5 今後、交際相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことを新たに行いたいと思いますか。（複数回答）

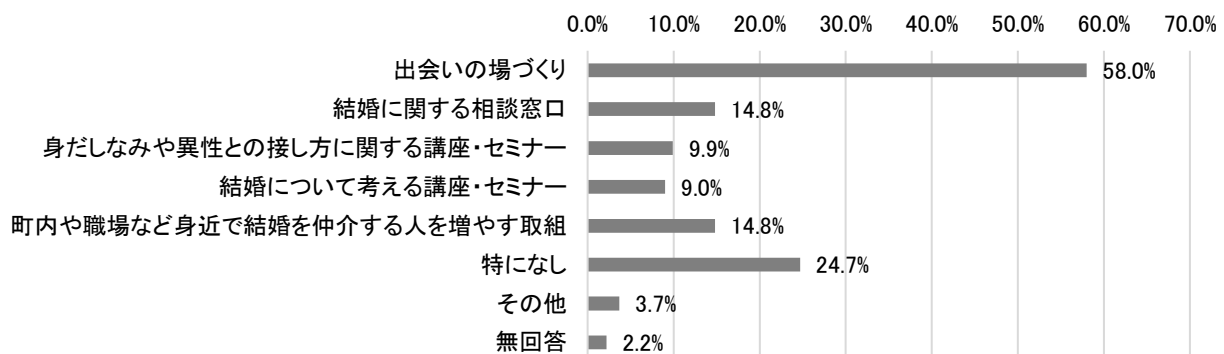


2-18 【問6】結婚したい人に対する支援について、どんな取組があったらよいと思いますか。(複数回答)

「出会いの場づくり」が58.0%で最も高く、次いで、「特になし」が24.7%、「結婚に関する相談窓口」と「町内や職場など身近で結婚を仲介する人を増やす取組」が14.8%で続いた。

選択項目	全体 n=324		男性 n=160		女性 n=163	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
出会いの場づくり	58.0%	11.7%	61.3%	10.4%	54.6%	12.3%
結婚に関する相談窓口	14.8%	▲0.8%	16.3%	▲3.1%	13.5%	1.6%
身だしなみや異性との接し方に関する講座・セミナー	9.9%	-	11.9%	-	8.0%	-
結婚について考える講座・セミナー	9.0%	-	6.3%	-	11.7%	-
町内や職場など身近で結婚を仲介する人を増やす取組	14.8%	0.5%	14.4%	▲4.5%	15.3%	5.3%
特になし	24.7%	-	22.5%	-	27.0%	-
その他	3.7%	▲1.1%	3.8%	0.4%	3.7%	▲2.3%
無回答	2.2%	▲4.4%	1.3%	▲4.4%	3.1%	▲3.9%

問6 結婚したい人に対する支援について、どんな取組があったらよいと思いますか。(複数回答)

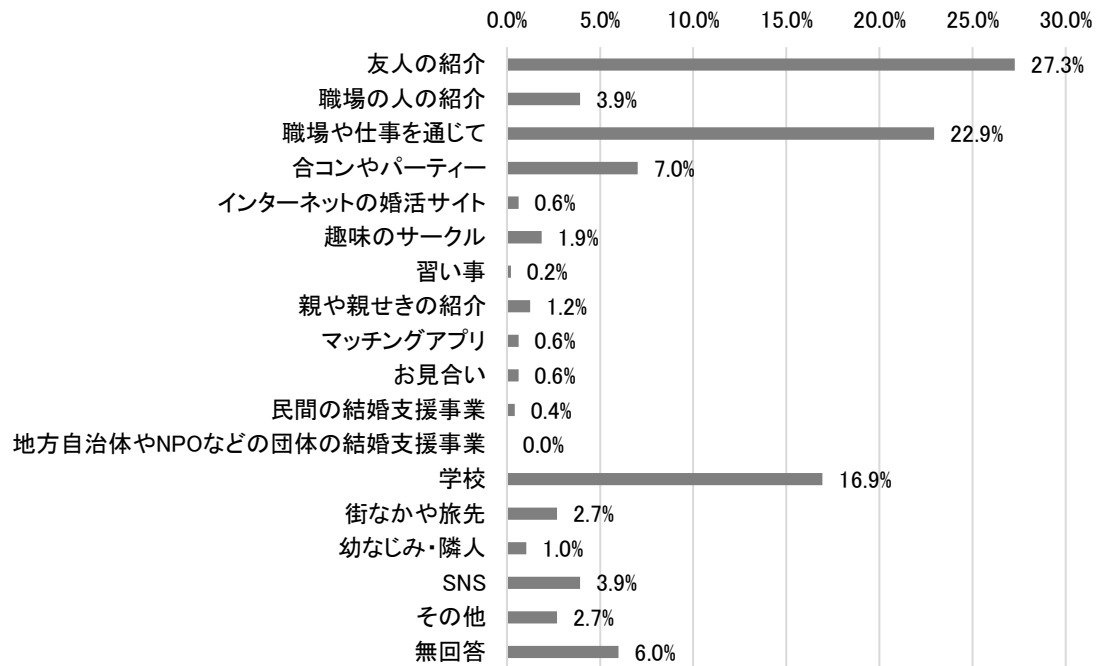


2-19 【問7】配偶者との出会いのきっかけを教えてください。

「友人の紹介」が27.3%で最も高く、次いで、「職場や仕事を通じて」が22.9%、「学校」が16.9%で続いた。

選択項目	全体 n=484		男性 n=163		女性 n=319	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
友人の紹介	27.3%		28.8%		26.3%	
職場の人の紹介	3.9%		6.7%		2.5%	
職場や仕事を通じて	22.9%		23.9%		22.6%	
合コンやパーティー	7.0%		6.1%		7.5%	
インターネットの婚活サイト	0.6%		0.6%		0.6%	
趣味のサークル	1.9%		0.0%		2.8%	
習い事	0.2%		0.0%		0.3%	
親や親せきの紹介	1.2%		1.2%		1.3%	
マッチングアプリ	0.6%		1.2%		0.3%	
お見合い	0.6%	-	0.6%	-	0.6%	-
民間の結婚支援事業	0.4%		0.6%		0.3%	
地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業	0.0%		0.0%		0.0%	
学校	16.9%		18.4%		16.0%	
街なかや旅先	2.7%		1.2%		3.4%	
幼なじみ・隣人	1.0%		0.6%		1.3%	
SNS	3.9%		3.1%		4.4%	
その他	2.7%		3.1%		2.5%	
無回答	6.0%		3.7%		7.2%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

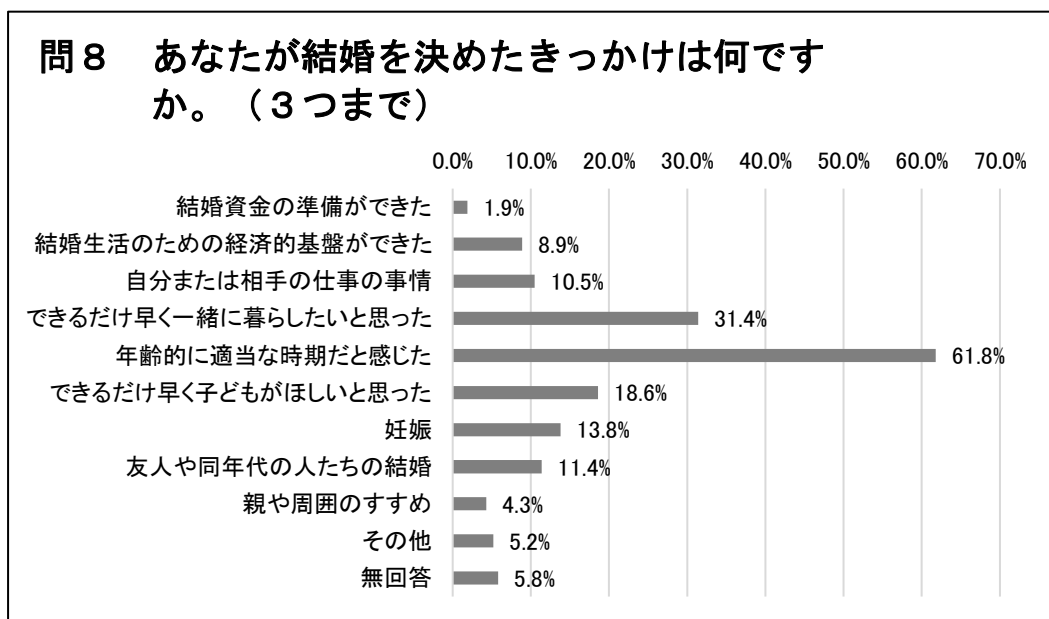
問7 配偶者との出会いのきっかけを教えてください。



2-20 【問8】あなたが結婚を決めたきっかけは何ですか。(3つまで)

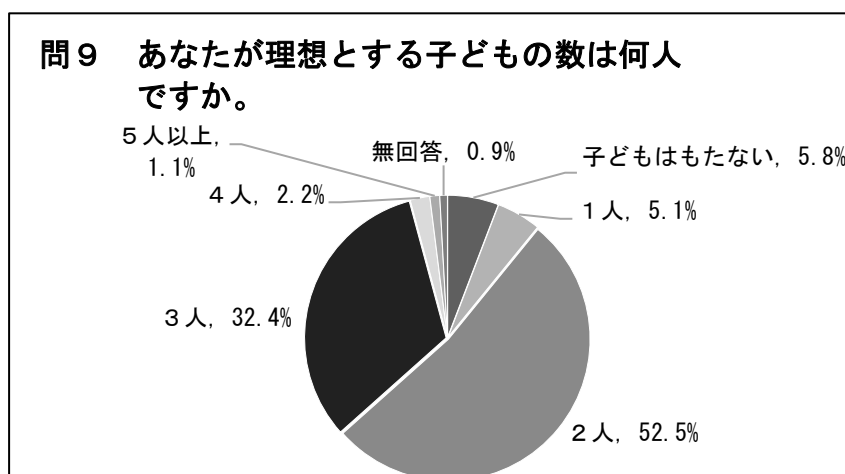
「年齢的に適当な時期だと感じた」が61.8%で最も高く、次いで、「できるだけ早く一緒に暮らしたいと思った」が31.4%、「できるだけ早く子どもがほしいと思った」が18.6%で続いた。

選択項目	全体 n=484		男性 n=163		女性 n=319	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
結婚資金の準備ができた	1.9%		1.8%		1.9%	
結婚生活のための経済的基盤ができた	8.9%		10.4%		8.2%	
自分または相手の仕事の事情	10.5%		8.0%		11.9%	
できるだけ早く一緒に暮らしたいと思った	31.4%		30.7%		31.7%	
年齢的に適当な時期だと感じた	61.8%	-	66.9%	-	58.9%	-
できるだけ早く子どもがほしいと思った	18.6%		11.7%		21.9%	
妊娠	13.8%		10.4%		15.7%	
友人や同年代の人たちの結婚	11.4%		7.4%		13.5%	
親や周囲のすすめ	4.3%		3.7%		4.7%	
その他	5.2%		5.5%		5.0%	
無回答	5.8%		4.3%		6.6%	



2-21 【問9】あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもはもたない	5.8%	0.9%	5.3%	0.2%	6.2%	1.5%
1人	5.1%	1.4%	4.6%	▲0.2%	5.4%	2.5%
2人	52.5%	5.6%	56.0%	5.5%	50.2%	5.3%
3人	32.4%	▲6.9%	31.0%	▲3.2%	33.2%	▲9.5%
4人	2.2%	▲0.3%	0.9%	▲1.5%	3.1%	0.5%
5人以上	1.1%	0.1%	0.9%	▲0.4%	1.2%	0.3%
無回答	0.9%	▲0.7%	1.2%	▲0.4%	0.6%	▲0.7%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



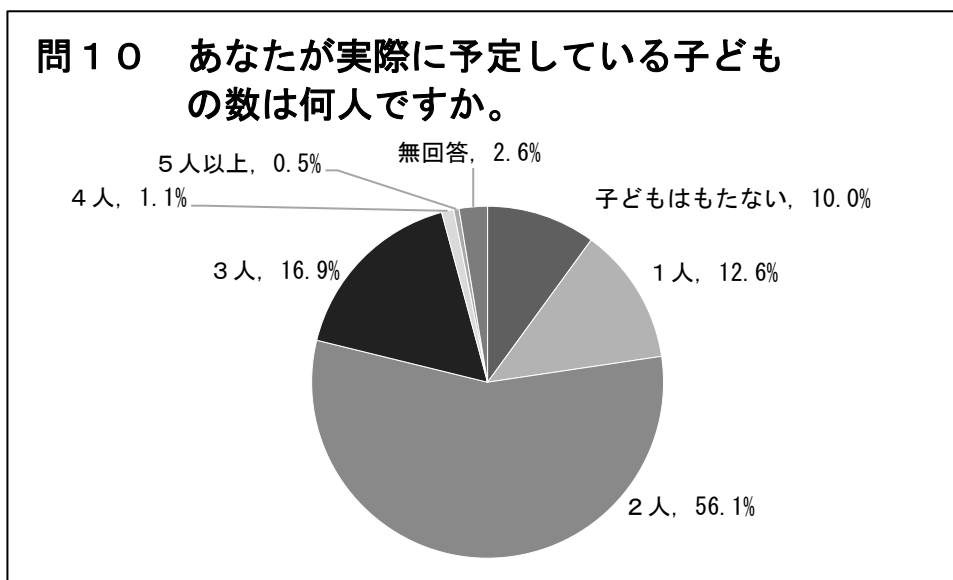
●理想とする子どもの数の平均は 2.24 人（※「5人以上」は5人として計算）

〔各種調査による理想とする子どもの数〕

調査	全体	男性		女性		備考
		未婚	既婚	未婚	既婚	
上越市 (上越市 若者世代・子育て世代の市民アンケート(平成31年4月～令和元年5月))	2.24	1.99	2.42	1.98	2.39	・「5人以上」の回答は「5人」として計算
全国 (国立社会保障・人口問題研究所 第15回出生動向基本調査(平成27年))	-	1.91	2.32	2.02	2.32	・未婚の男女の値は35歳未満を対象 ・既婚の男女の値は50歳未満の夫婦を対象としており、男女で同一の値
全国 (内閣府:平成26年度結婚・家族形成に関する調査)	2.2	2.1		2.2		・「5人以上」の回答は「5人」として計算

2-22 【問10】あなたが実際に予定している子どもの数は何人ですか。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもはもたない	10.0%	0.8%	11.1%	▲0.1%	9.3%	1.3%
1人	12.6%	0.9%	13.0%	▲0.1%	12.4%	1.6%
2人	56.1%	2.8%	57.0%	7.0%	55.4%	0.1%
3人	16.9%	▲1.4%	15.5%	▲1.3%	17.8%	▲1.6%
4人	1.1%	▲0.7%	0.3%	▲1.8%	1.7%	0.1%
5人以上	0.5%	▲0.1%	0.0%	▲0.5%	0.8%	0.1%
無回答	2.6%	▲2.5%	3.1%	▲3.0%	2.3%	▲1.9%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



● 予定している子どもの数の平均は 1.87 人（※「5人以上」は5人として計算）

〔各種調査による予定している子どもの数〕

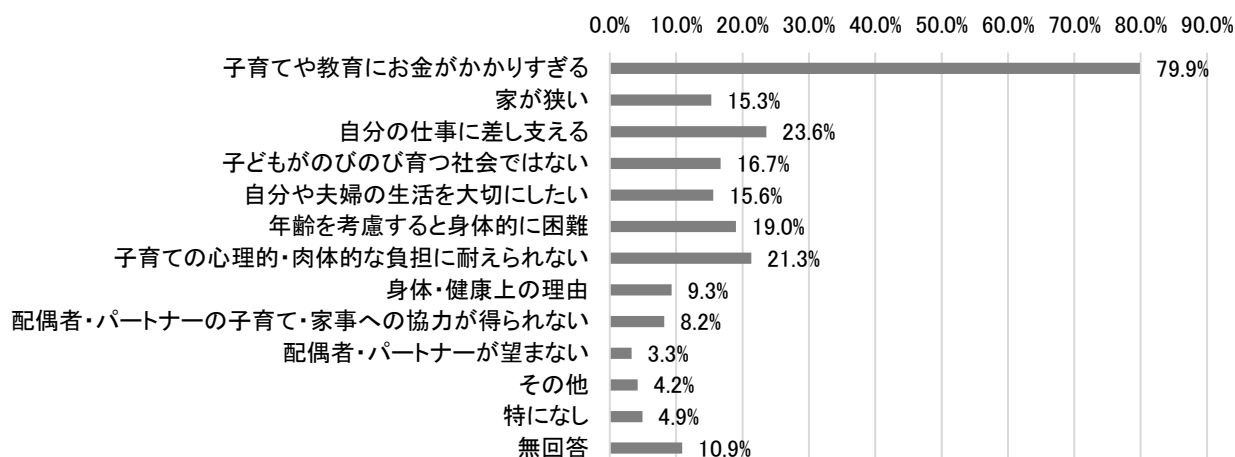
調査	全体	既婚
上越市 （上越市 若者世代・子育て世代の市民アンケート(平成31年4月～令和元年5月)）	1.87	2.09
全国 （国立社会保障・人口問題研究所 第15回出生動向基本調査(平成27年)）	-	2.01

2-23 【問11】あなたが理想とする数の子どもをもつ上で問題になると感じている(感じていた)ことは何ですか。(複数回答)

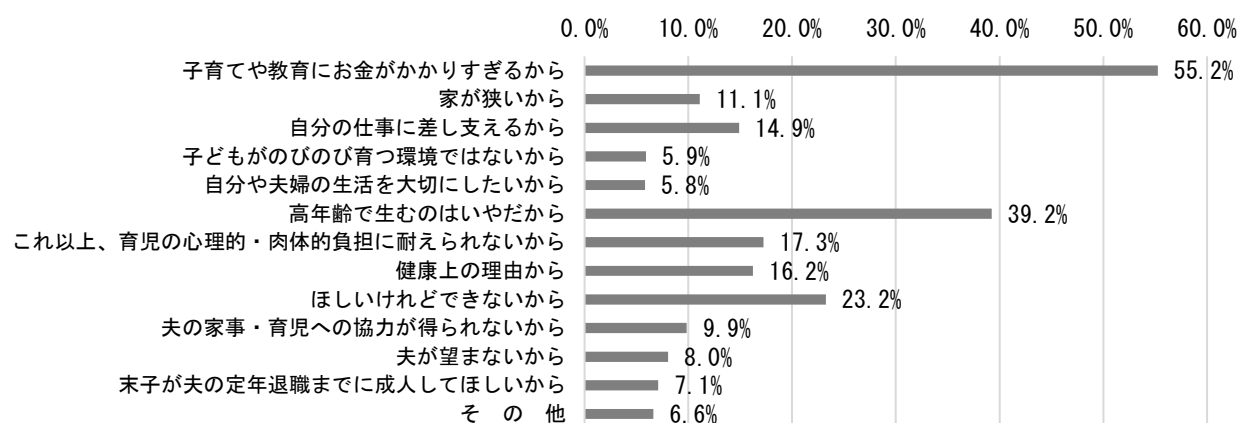
「子育てや教育にお金がかかりすぎる」として79.9%の人が回答した。国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査(平成27年)」においても、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と55.2%の人が回答している。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子育てや教育にお金がかかりすぎる	79.9%	▲3.0%	78.3%	▲5.7%	80.9%	▲1.5%
家が狭い	15.3%	0.0%	13.9%	▲0.8%	16.4%	0.9%
自分の仕事に差し支える	23.6%	▲2.3%	13.6%	▲0.8%	30.3%	▲2.5%
子どもがのびのび育つ社会ではない	16.7%	5.6%	18.6%	7.4%	15.4%	4.3%
自分や夫婦の生活を大切にしたい	15.6%	3.7%	15.2%	2.1%	15.8%	4.9%
年齢を考慮すると身体的に困難	19.0%	3.1%	11.8%	▲1.6%	24.1%	6.8%
子育ての心理的・肉体的な負担に耐えられない	21.3%	4.4%	13.6%	1.8%	26.3%	6.2%
身体・健康上の理由	9.3%	1.8%	6.8%	1.7%	11.0%	2.2%
配偶者・パートナーの子育て・家事への協力が得られない	8.2%	▲1.9%	2.5%	▲0.4%	12.0%	▲2.5%
配偶者・パートナーが望まない	3.3%	0.2%	3.1%	1.2%	3.3%	▲0.6%
その他	4.2%	▲0.9%	5.9%	1.4%	3.1%	▲2.4%
特になし	4.9%	-	6.8%	-	3.7%	-
無回答	10.9%	-	15.5%	-	7.5%	-

問 1 1 あなたが理想とする数の子どもをもつ上で問題になると感じている（感じていた）ことは何ですか。（複数回答）



【全国の状況】理想の子どもの数を持たない理由（複数回答）

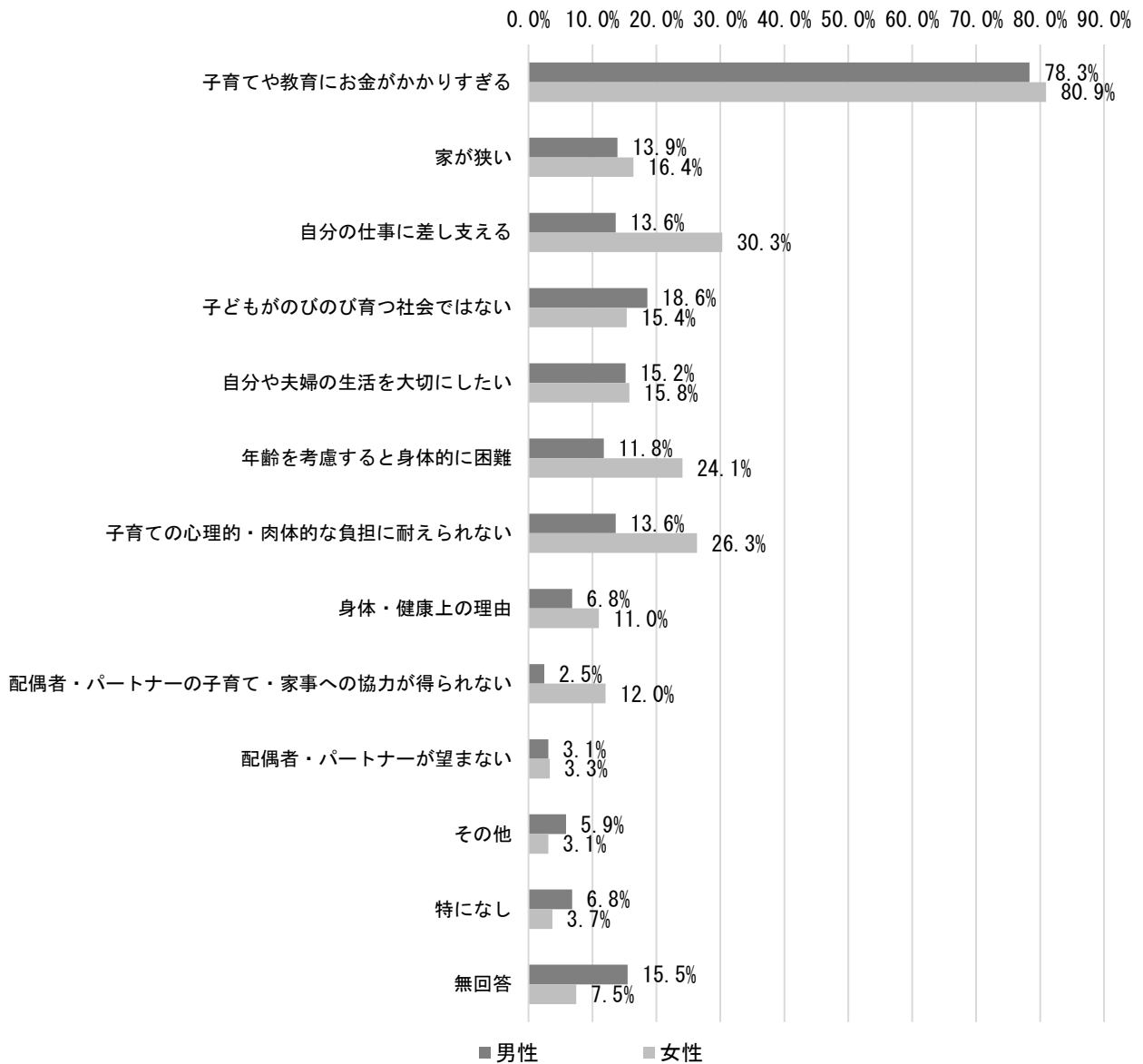


※出典：国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査」によるデータ

クロス集計【性別×問題になると感じていること】

男女別にみると、女性の方が「自分の仕事に差し支える」(30.3%)ことや「年齢を考慮すると身体的に困難」(24.1%)、「配偶者・パートナーの子育て・家事への協力が得られない」(12.0%)と回答した人が多い。

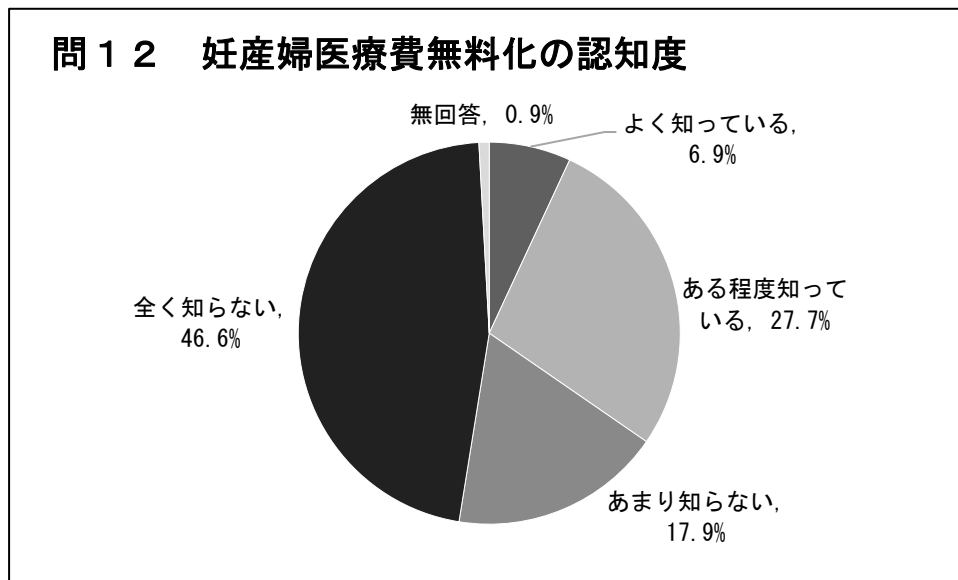
問11 性別と理想とする数の子どもを持つ上で問題になると感じていること



2-24 【問12】上越市では、妊産婦の医療費が令和元年9月から所得金額にかかわらずすべての妊産婦を対象として、通院費・入院費ともに無料になります。あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、妊産婦の医療費が無料になることに対し、どの程度評価していますか。

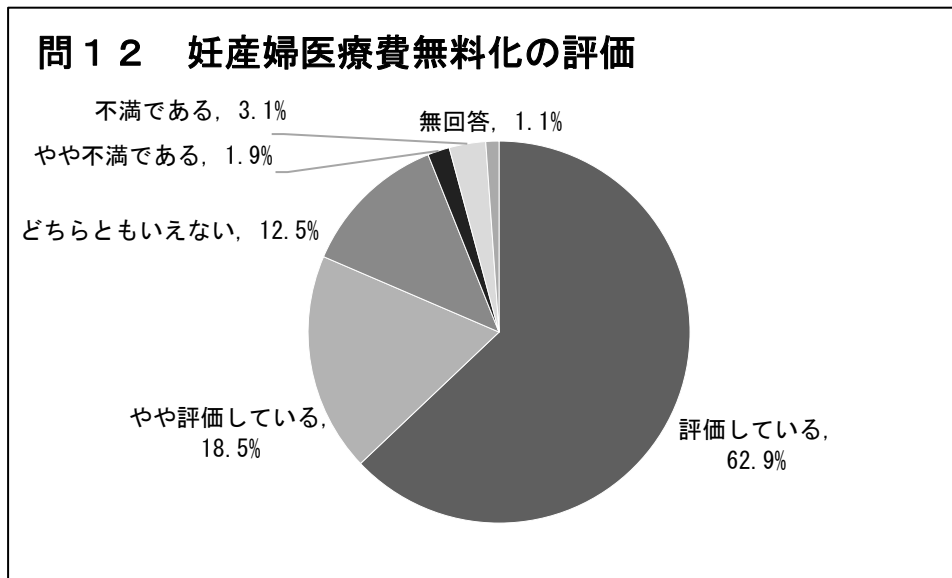
「全く知らない」が46.6%で最も高く、次いで、「ある程度知っている」が27.7%、「あまり知らない」が17.9%、「よく知っている」が6.9%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	6.9%		5.3%		8.1%	
ある程度知っている	27.7%		20.7%		32.4%	
あまり知らない	17.9%	-	19.5%	-	16.6%	-
全く知らない	46.6%		53.3%		42.3%	
無回答	0.9%		1.2%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



「評価している」が62.9%で最も高く、次いで、「やや評価している」が18.5%、「どちらともいえない」が12.5%、「不満である」が3.1%、「やや不満である」が1.9%という結果となった。

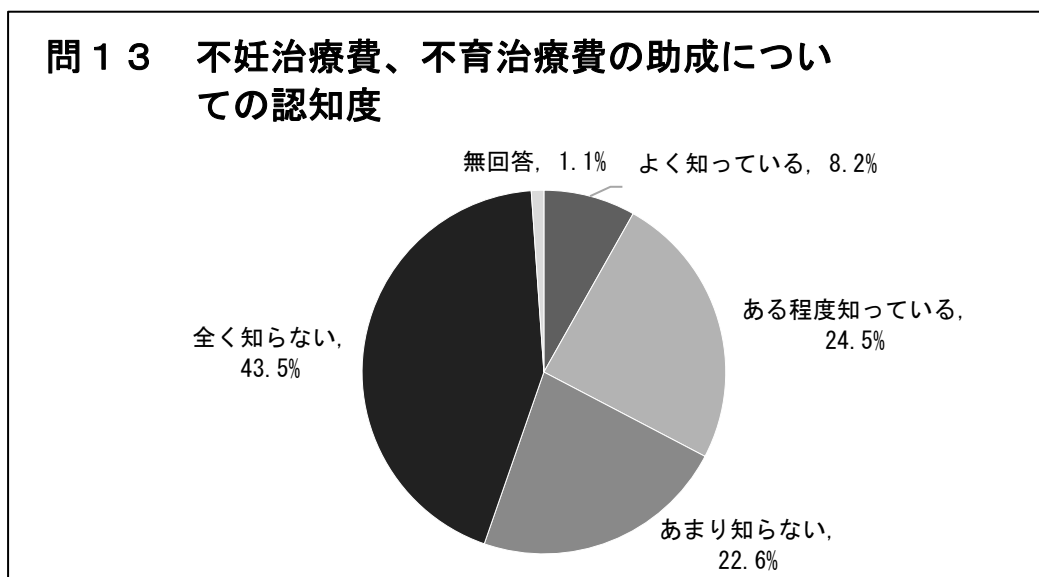
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	62.9%	-	59.4%	-	65.6%	-
やや評価している	18.5%		21.7%		16.4%	
どちらともいえない	12.5%		13.9%		11.2%	
やや不満である	1.9%		1.2%		2.3%	
不満である	3.1%		2.5%		3.5%	
無回答	1.1%		1.2%		1.0%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-25 【問13】上越市では、不妊治療費や不育治療費に対して助成があることをご存知でしたか。

「全く知らない」が43.5%で最も高く、次いで、「ある程度知っている」が24.5%、「あまり知らない」が22.6%、「よく知っている」が8.2%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	8.2%		4.0%		11.0%	
ある程度知っている	24.5%		14.6%		31.1%	
あまり知らない	22.6%	-	22.9%	-	22.4%	-
全く知らない	43.5%		57.0%		34.4%	
無回答	1.1%		1.5%		0.8%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

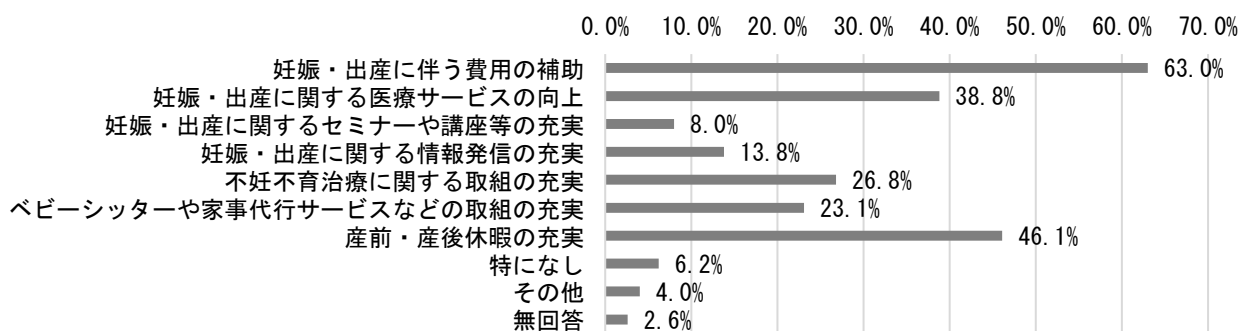


2-26 【問14】行政や民間団体等による妊娠・出産支援について、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。（3つまで）

「妊娠・出産に伴う費用の補助」が63.0%で最も高く、次いで「産前・産後休暇の充実」が46.1%、「妊娠・出産に関する医療サービスの向上」が38.8%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
妊娠・出産に伴う費用の補助	63.0%	-	66.3%	-	60.8%	-
妊娠・出産に関する医療サービスの向上	38.8%	-	41.5%	-	37.1%	-
妊娠・出産に関するセミナーや講座等の充実	8.0%	-	9.3%	-	7.3%	-
妊娠・出産に関する情報発信の充実	13.8%	-	16.1%	-	12.4%	-
不妊不育治療に関する取組の充実	26.8%	-	20.1%	-	31.3%	-
ベビーシッターや家事代行サービスなどの取組の充実	23.1%	-	17.3%	-	27.0%	-
産前・産後休暇の充実	46.1%	-	42.7%	-	48.3%	-
特になし	6.2%	-	7.7%	-	5.2%	-
その他	4.0%	-	4.0%	-	3.9%	-
無回答	2.6%	-	2.8%	-	2.5%	-

問14 行政や民間団体等による妊娠・出産支援について、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。（3つまで）

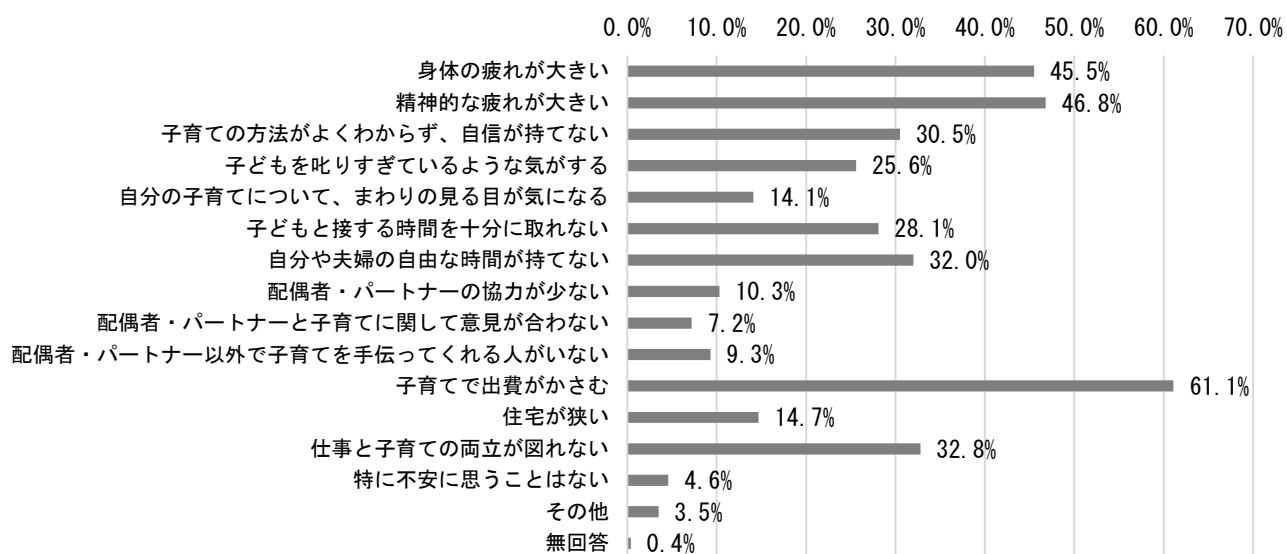


2-27 【問15】子育てをする上で、現在、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(複数回答)

「子育てで出費がかさむ」が61.1%で最も高く、次いで、「精神的な疲れが大きい」が46.8%、「身体の疲れが大きい」が45.5%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
身体の疲れが大きい	45.5%	16.3%	36.8%	13.3%	51.5%	19.5%
精神的な疲れが大きい	46.8%	18.9%	41.8%	20.7%	50.4%	19.2%
子育ての方法がよくわからず、自信が持てない	30.5%	14.0%	34.1%	20.2%	28.2%	10.4%
子どもを叱りすぎているような気がする	25.6%	▲13.7%	18.9%	▲5.8%	30.1%	▲15.8%
自分の子育てについて、まわりの見目が気になる	14.1%	1.8%	10.2%	2.4%	16.8%	2.4%
子どもと接する時間を十分に取れない	28.1%	▲8.0%	28.8%	▲14.0%	27.4%	▲5.7%
自分や夫婦の自由な時間が持てない	32.0%	3.9%	28.8%	2.3%	34.0%	4.9%
配偶者・パートナーの協力が少ない	10.3%	▲1.8%	3.4%	0.4%	14.9%	▲1.1%
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない	7.2%	▲1.0%	5.9%	▲0.7%	8.1%	▲0.8%
配偶者・パートナー以外で子育てを手伝ってくれる人がいない	9.3%	▲2.8%	7.7%	3.5%	10.4%	▲5.3%
子育てで出費がかさむ	61.1%	▲0.9%	60.7%	0.5%	61.6%	▲1.7%
住宅が狭い	14.7%	▲2.3%	13.3%	▲4.8%	15.8%	▲0.7%
仕事と子育ての両立が図れない	32.8%	-	26.3%	-	37.1%	-
特に不安に思うことはない	4.6%	-	5.9%	-	3.7%	-
その他	3.5%	▲2.1%	3.4%	▲0.8%	3.5%	▲2.8%
無回答	0.4%	▲3.0%	0.9%	▲3.9%	0.0%	▲2.6%

問 15 子育てをする上で、現在、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。（複数回答）

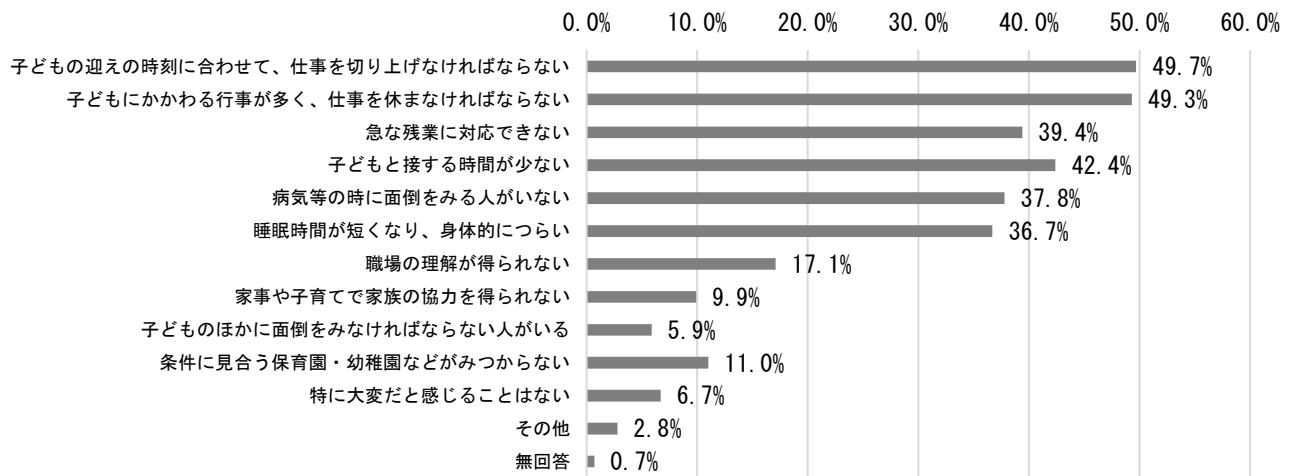


2-28 【問16】仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(複数回答)

「子どもの迎えの時刻に合わせて、仕事を切り上げなければならない」が49.7%で最も高く、次いで、「子どもにかかわる行事が多く、仕事を休まなければならない」が49.3%、「子どもと接する時間が少ない」が42.4%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもの迎えの時刻に合わせて、仕事を切り上げなければならない	49.7%	▲0.4%	36.2%	▲1.2%	58.5%	0.8%
子どもにかかわる行事が多く、仕事を休まなければならない	49.3%	▲1.0%	42.7%	1.0%	54.1%	▲1.4%
急な残業に対応できない	39.4%	1.2%	35.6%	8.1%	42.1%	▲2.6%
子どもと接する時間が少ない	42.4%	0.1%	36.8%	▲2.8%	46.3%	2.4%
病気等の時に面倒をみる人がいない	37.8%	1.9%	31.9%	6.2%	41.7%	▲0.6%
睡眠時間が短くなり、身体的につらい	36.7%	5.3%	31.3%	6.7%	40.5%	4.9%
職場の理解が得られない	17.1%	▲0.7%	15.2%	1.8%	18.5%	▲2.2%
家事や子育てで家族の協力を得られない	9.9%	1.8%	6.2%	4.6%	12.4%	0.3%
子どものほかに面倒をみななければならない人がある	5.9%	2.2%	5.9%	1.4%	6.0%	2.7%
条件に見合う保育園・幼稚園などがみつからない	11.0%	2.3%	12.1%	4.6%	10.2%	0.9%
特に大変だと感じることはない	6.7%	0.2%	9.9%	▲0.8%	4.6%	0.8%
その他	2.8%	0.0%	2.2%	▲1.0%	3.3%	0.7%
無回答	0.7%	▲1.0%	1.5%	▲0.1%	0.2%	▲1.4%

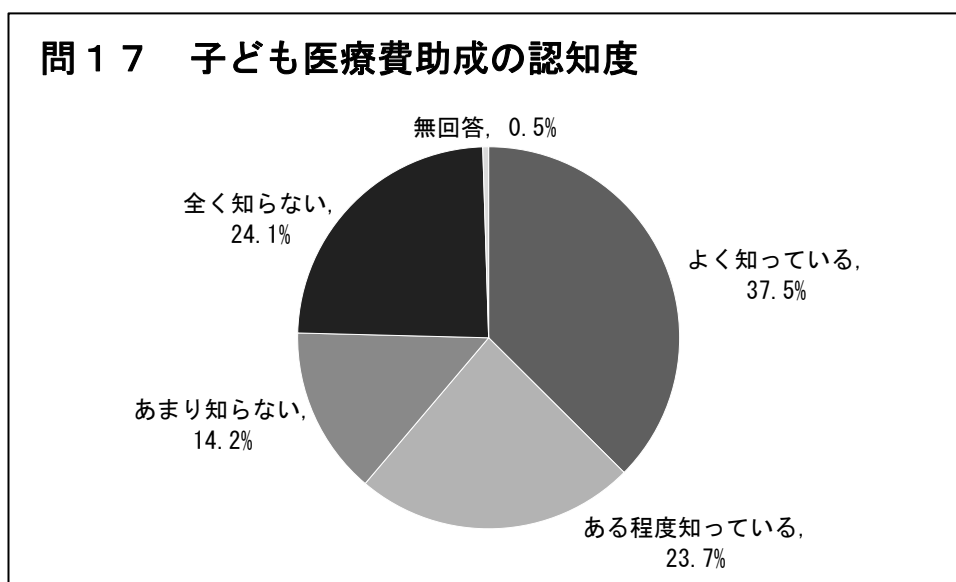
問16 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。（複数回答）



2-29 【問17】上越市では、小学校就学前の子どもに係る医療費の一部負担金を無料、それ以外の高校卒業相当までの子どもについては、通院 530 円/回、入院 1,200 円/日、調剤費無料となるよう助成を行っています。あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、上越市の子ども医療費助成の取組について、どの程度評価していますか。

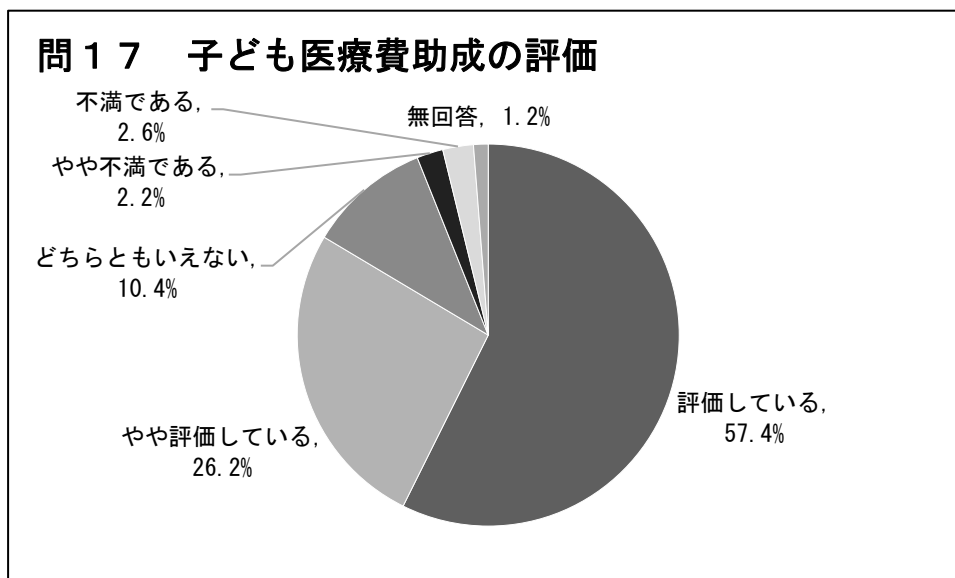
「よく知っている」が 37.5%で最も高く、次いで、「全く知らない」が 24.1%、「ある程度知っている」が 23.7%、「あまり知らない」が 14.2%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	37.5%		23.5%		47.1%	
ある程度知っている	23.7%		21.4%		25.3%	
あまり知らない	14.2%	-	22.0%	-	8.9%	-
全く知らない	24.1%		31.9%		18.7%	
無回答	0.5%		1.2%		0.0%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



「評価している」が57.4%で最も高く、次いで、「やや評価している」が26.2%、「どちらともいえない」が10.4%、「不満である」が2.6%、「やや不満である」が2.2%という結果となった。

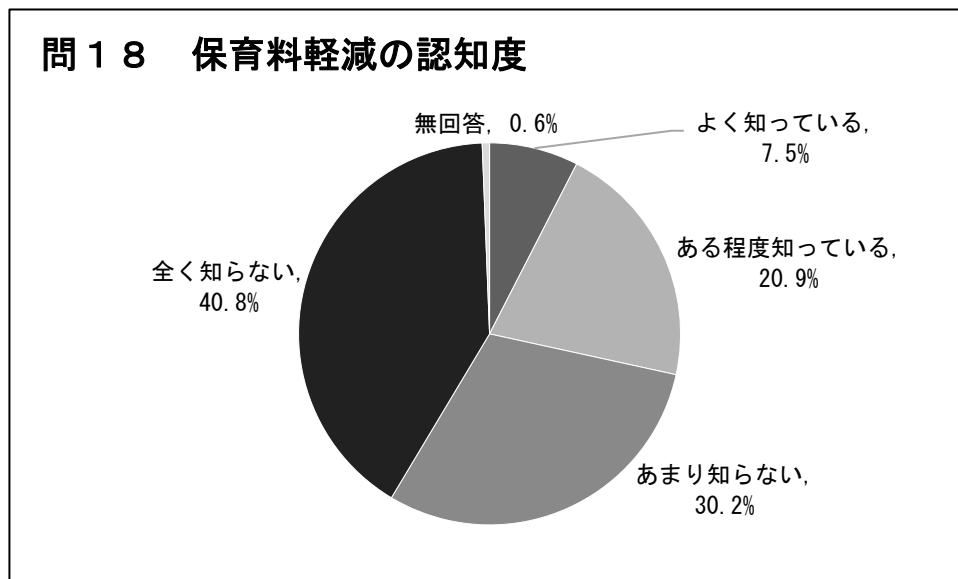
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	57.4%	-	49.5%	-	62.9%	-
やや評価している	26.2%		30.3%		23.4%	
どちらともいえない	10.4%		12.7%		8.5%	
やや不満である	2.2%		2.8%		1.9%	
不満である	2.6%		2.5%		2.7%	
無回答	1.2%		2.2%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



**2-30 【問18】上越市では、市独自で年収 470 万円未満相当世帯や多
子世帯などの保育料軽減に取り組んでいます。あなたは、このこと
についてどの程度ご存知でしたか。また、上越市の保育料軽減の
取組についてどの程度評価していますか。**

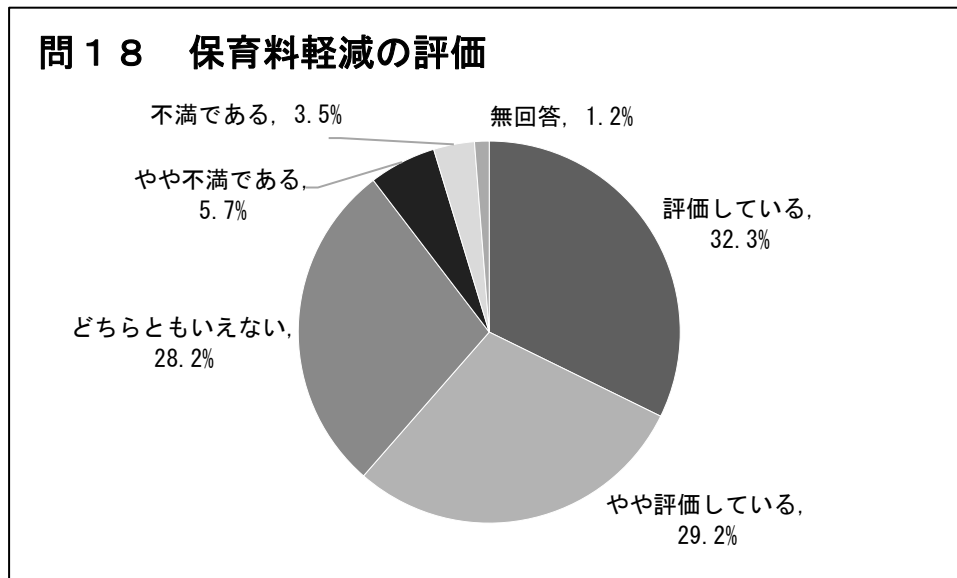
「全く知らない」が 40.8%で最も高く、次いで、「あまり知らない」が 30.2%、「ある程度知っている」が 20.9%、「よく知っている」が 7.5%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	7.5%	-	4.0%	-	10.0%	-
ある程度知っている	20.9%	-	16.4%	-	23.9%	-
あまり知らない	30.2%	-	31.0%	-	29.7%	-
全く知らない	40.8%	-	47.4%	-	36.3%	-
無回答	0.6%	-	1.2%	-	0.2%	-
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



「評価している」が32.3%で最も高く、次いで、「やや評価している」が29.2%、「どちらともいえない」が28.2%、「やや不満である」が5.7%、「不満である」が3.5%という結果となった。

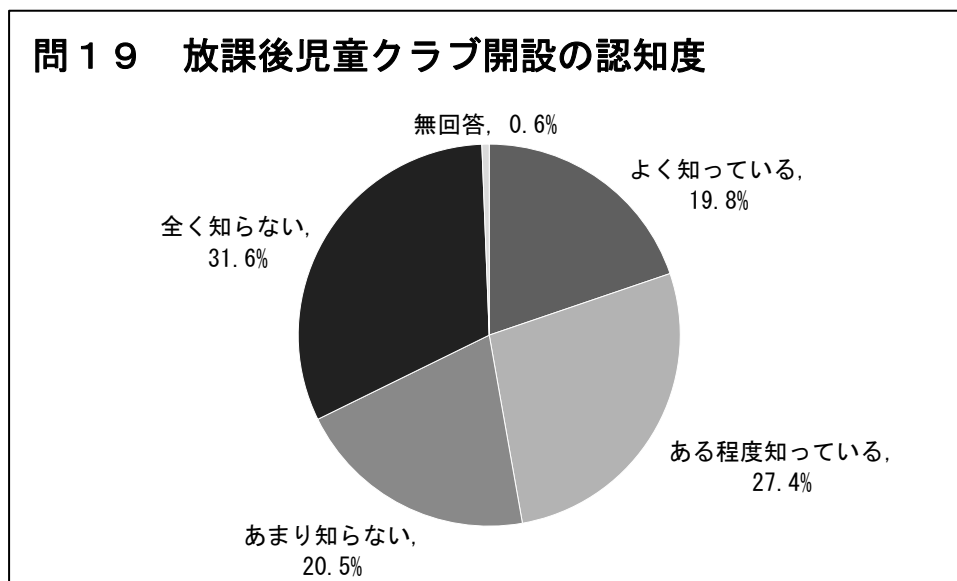
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	32.3%	-	30.7%	-	33.4%	-
やや評価している	29.2%		30.0%		28.4%	
どちらともいえない	28.2%		27.9%		28.4%	
やや不満である	5.7%		5.6%		5.8%	
不満である	3.5%		4.3%		2.9%	
無回答	1.2%		1.5%		1.0%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-31 【問19】上越市では、平成 29 年度から全小学校区で放課後児童クラブを開設しています。あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、この取組についてどの程度評価していますか。

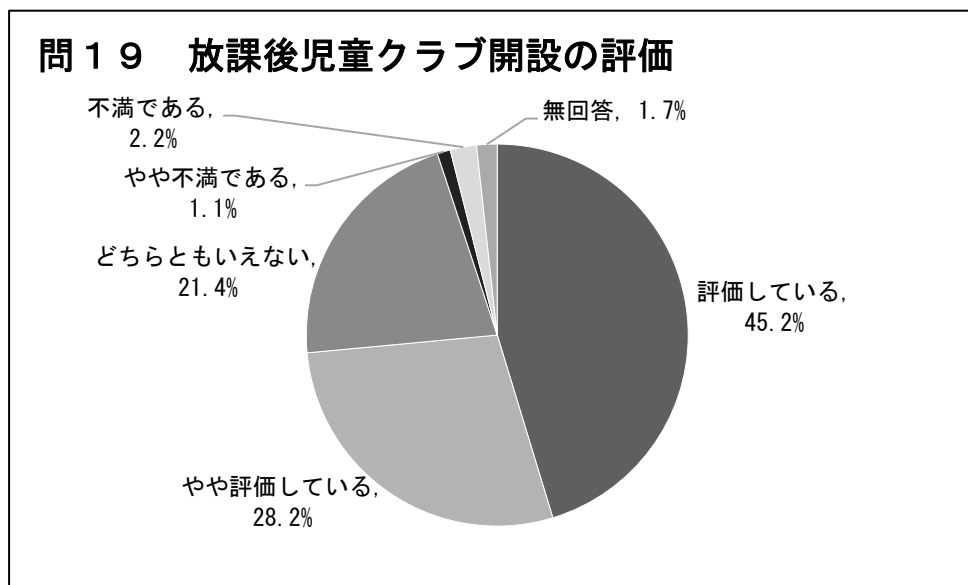
「全く知らない」が 31.6%で最も高く、次いで、「ある程度知っている」が 27.4%、「あまり知らない」が 20.5%、「よく知っている」が 19.8%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	19.8%	-	14.6%	-	23.2%	-
ある程度知っている	27.4%		22.0%		31.1%	
あまり知らない	20.5%		20.7%		20.3%	
全く知らない	31.6%		41.8%		24.9%	
無回答	0.6%		0.9%		0.4%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



「評価している」が45.2%で最も高く、次いで、「やや評価している」が28.2%、「どちらともいえない」が21.4%、「不満である」が2.2%、「やや不満である」が1.1%という結果となった。

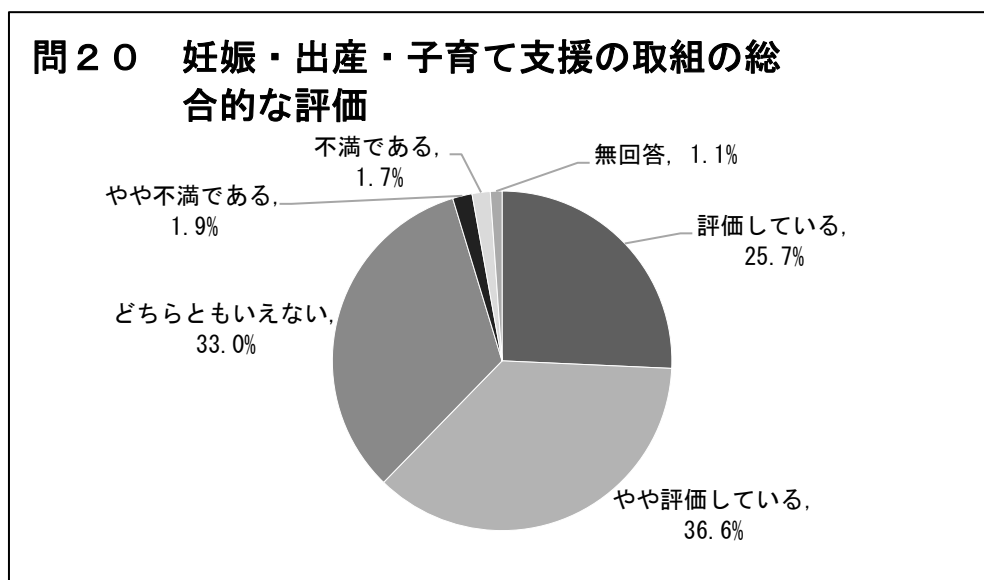
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	45.2%	-	39.0%	-	49.6%	-
やや評価している	28.2%		32.2%		25.5%	
どちらともいえない	21.4%		24.1%		19.3%	
やや不満である	1.1%		0.9%		1.2%	
不満である	2.2%		2.2%		2.3%	
無回答	1.7%		1.5%		1.9%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-32 【問20】上越市では、これまでの設問でお聞きした取組のほかにも、子育て等の不安や悩みのワンストップ相談窓口として、オーレンプラザこどもセンターを設置したり、すこやかにくらし包括支援センターでは、妊娠期から切れ目のない支援体制を構築するなど、妊娠・出産・子育て支援の取組を積極的に行っています。あなたは、上越市が行っている妊娠・出産・子育てに関する支援の取組について、総合的にどの程度評価していますか。

「やや評価している」が36.6%で最も高く、次いで、「どちらともいえない」が33.0%、「評価している」が25.7%、「やや不満である」が1.9%、「不満である」が1.7%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	25.7%	-	23.2%	-	27.6%	-
やや評価している	36.6%	-	36.5%	-	36.7%	-
どちらともいえない	33.0%	-	36.2%	-	30.7%	-
やや不満である	1.9%	-	0.9%	-	2.3%	-
不満である	1.7%	-	2.2%	-	1.5%	-
無回答	1.1%	-	0.9%	-	1.2%	-
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

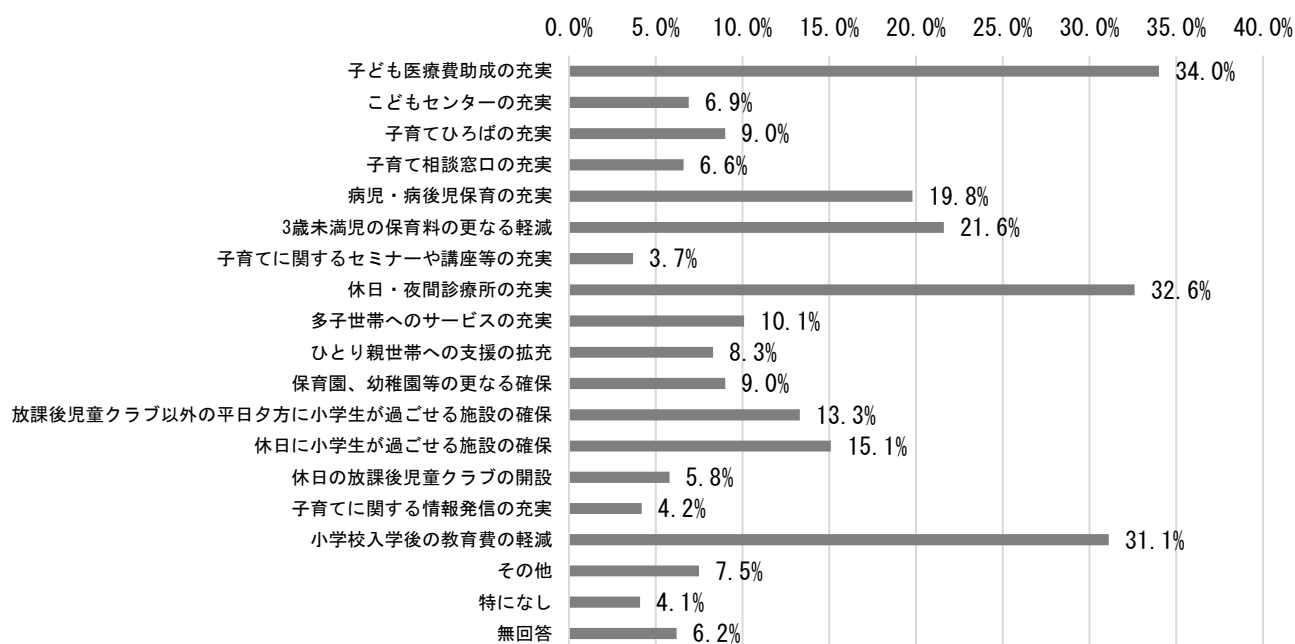


2-33 【問21】上越市の子育て環境の充実のために、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。(3つまで)

「子ども医療費助成の充実」が34.0%で最も高く、次いで、「休日・夜間診療所の充実」が32.6%、「小学校入学後の教育費の軽減」が31.1%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子ども医療費助成の充実	34.0%		40.6%		29.9%	
こどもセンターの充実	6.9%		6.8%		7.1%	
子育てひろばの充実	9.0%		9.0%		8.9%	
子育て相談窓口の充実	6.6%		5.6%		7.3%	
病児・病後児保育の充実	19.8%		12.4%		24.9%	
3歳未満児の保育料の更なる軽減	21.6%		19.5%		23.0%	
子育てに関するセミナーや講座等の充実	3.7%		4.3%		3.1%	
休日・夜間診療所の充実	32.6%		35.6%		30.7%	
多子世帯へのサービスの充実	10.1%		9.0%		11.0%	
ひとり親世帯への支援の拡充	8.3%		8.7%		8.1%	
保育園、幼稚園等の更なる確保	9.0%	-	7.4%	-	10.2%	-
放課後児童クラブ以外の平日夕方に小学生が過ごせる施設の確保	13.3%		10.2%		15.6%	
休日に小学生が過ごせる施設の確保	15.1%		13.3%		16.2%	
休日の放課後児童クラブの開設	5.8%		5.3%		6.0%	
子育てに関する情報発信の充実	4.2%		3.4%		4.6%	
小学校入学後の教育費の軽減	31.1%		35.3%		28.4%	
その他	7.5%		5.9%		8.7%	
特になし	4.1%		6.2%		2.7%	
無回答	6.2%		6.5%		6.0%	

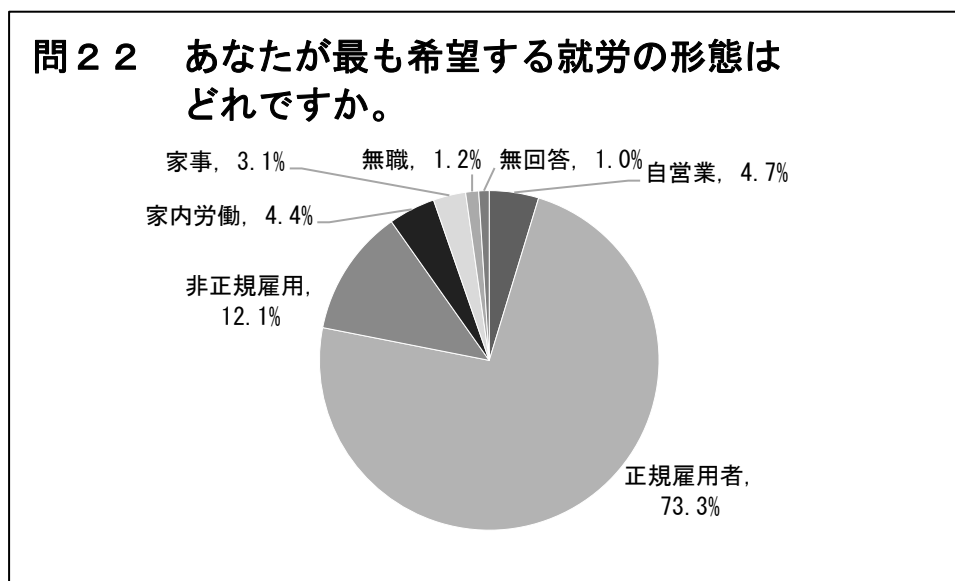
問 2 1 上越市の子育て環境の充実のために、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。（3つまで）



2-34 【問22】あなたが最も希望する就労の形態はどれですか。

「正規雇用」が73.3%で最も高く、次いで、「非正規雇用」が12.1%、「自営業」が4.7%で続いた。

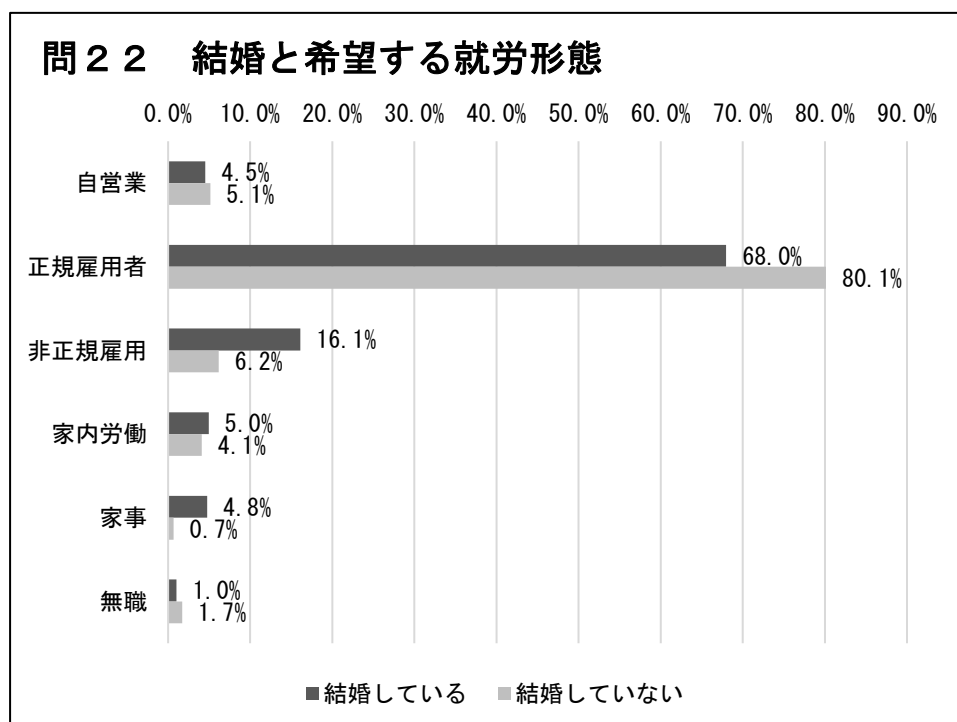
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
自営業	4.7%	0.1%	6.8%	▲1.2%	2.9%	0.3%
正規雇用者	73.3%	2.3%	86.7%	1.9%	64.5%	1.9%
非正規雇用	12.1%	▲2.9%	0.9%	0.1%	19.7%	▲4.0%
家内労働	4.4%	0.9%	2.8%	1.2%	5.6%	0.9%
家事	3.1%	0.5%	0.3%	▲0.2%	5.0%	1.1%
無職	1.2%	0.1%	1.5%	▲0.6%	1.0%	0.5%
無回答	1.0%	▲1.1%	0.9%	▲1.2%	1.0%	▲1.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



クロス集計【結婚×希望する就労形態】

結婚している人では、「非正規雇用」を希望する人が 16.1%いる。

選択項目	結婚している		結婚していない	
	回答数	構成比	回答数	構成比
自営業	22	4.5%	15	5.1%
正規雇用者	329	68.0%	234	80.1%
非正規雇用	78	16.1%	18	6.2%
家内労働	24	5.0%	12	4.1%
家事	23	4.8%	2	0.7%
無職	5	1.0%	5	1.7%
無回答	2	0.4%	6	2.1%
合計	484	100.0%	292	100.0%

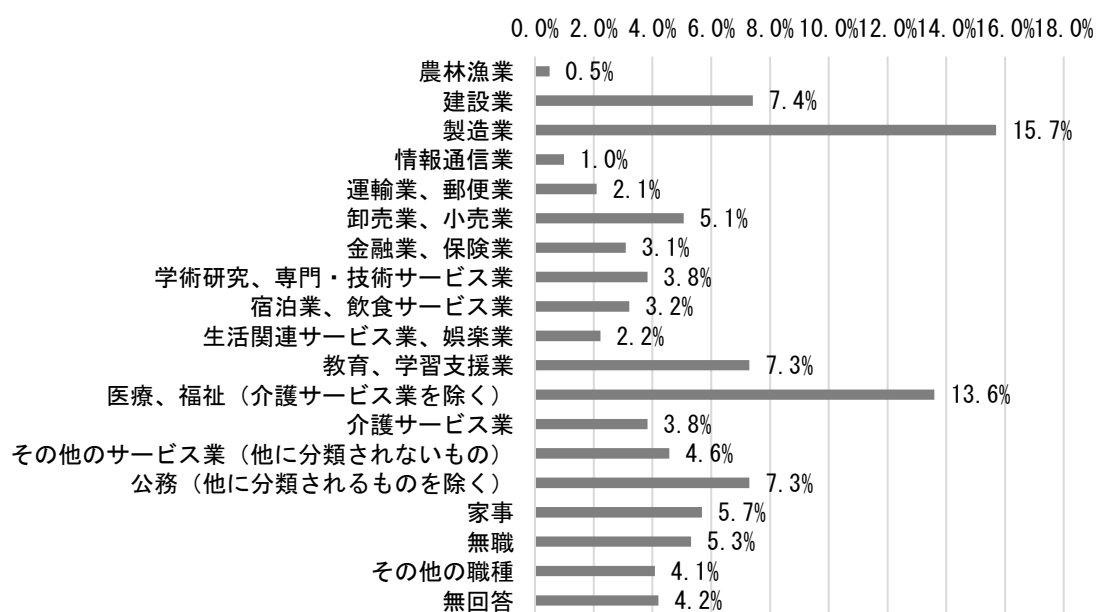


2-35 【問23】あなたの①「現在の職種」と②「最も希望する職種」は何ですか。

現在の職種では「製造業」が15.7%で最も高く、次いで、「医療、福祉（介護サービス業を除く）」が13.6%、「建設業」が7.4%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
農林漁業	0.5%		1.2%		0.0%	
建設業	7.4%		13.9%		3.1%	
製造業	15.7%		23.8%		10.4%	
情報通信業	1.0%		1.2%		0.8%	
運輸業、郵便業	2.1%		3.1%		1.5%	
卸売業、小売業	5.1%		5.0%		5.2%	
金融業、保険業	3.1%		1.9%		3.9%	
学術研究、専門・技術サービス業	3.8%		5.6%		2.7%	
宿泊業、飲食サービス業	3.2%		1.2%		4.6%	
生活関連サービス業、娯楽業	2.2%		2.2%		2.3%	
教育、学習支援業	7.3%	-	4.0%	-	9.3%	-
医療、福祉（介護サービス業を除く）	13.6%		5.0%		19.1%	
介護サービス業	3.8%		2.8%		4.6%	
その他のサービス業（他に分類されないもの）	4.6%		4.0%		5.0%	
公務（他に分類されるものを除く）	7.3%		10.8%		4.8%	
家事	5.7%		0.0%		9.5%	
無職	5.3%		5.0%		5.6%	
その他の職種	4.1%		5.3%		3.3%	
無回答	4.2%		4.0%		4.4%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

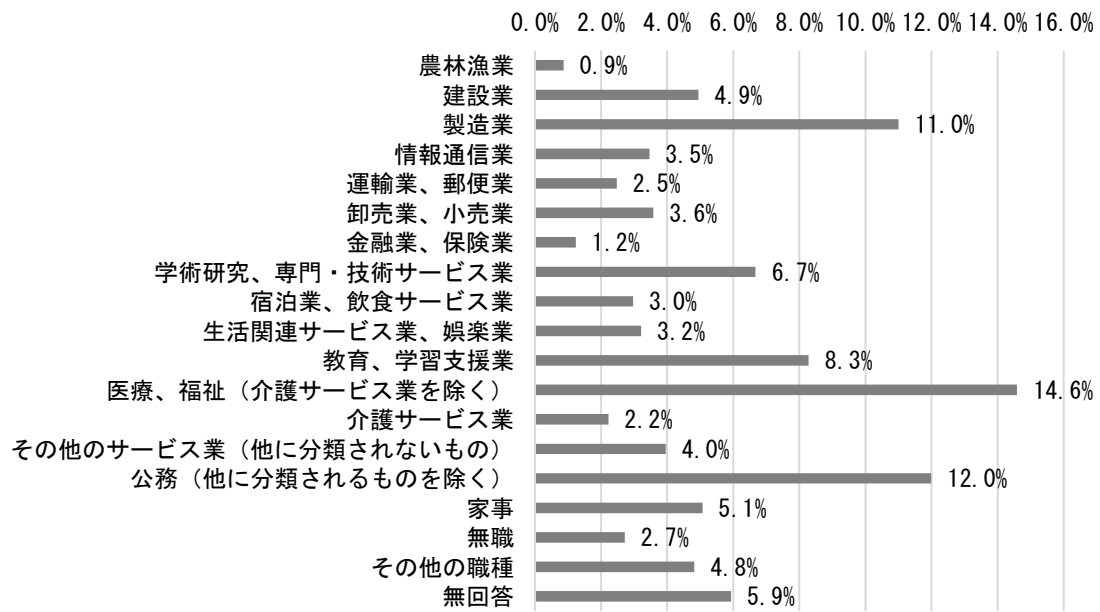
問23① あなたの現在の職種



最も希望する職種では「医療、福祉（介護サービス業を除く）」が14.6%で最も高く、次いで、「公務（他に分類されるものを除く）」が12.0%、「製造業」が11.0%で続いた。

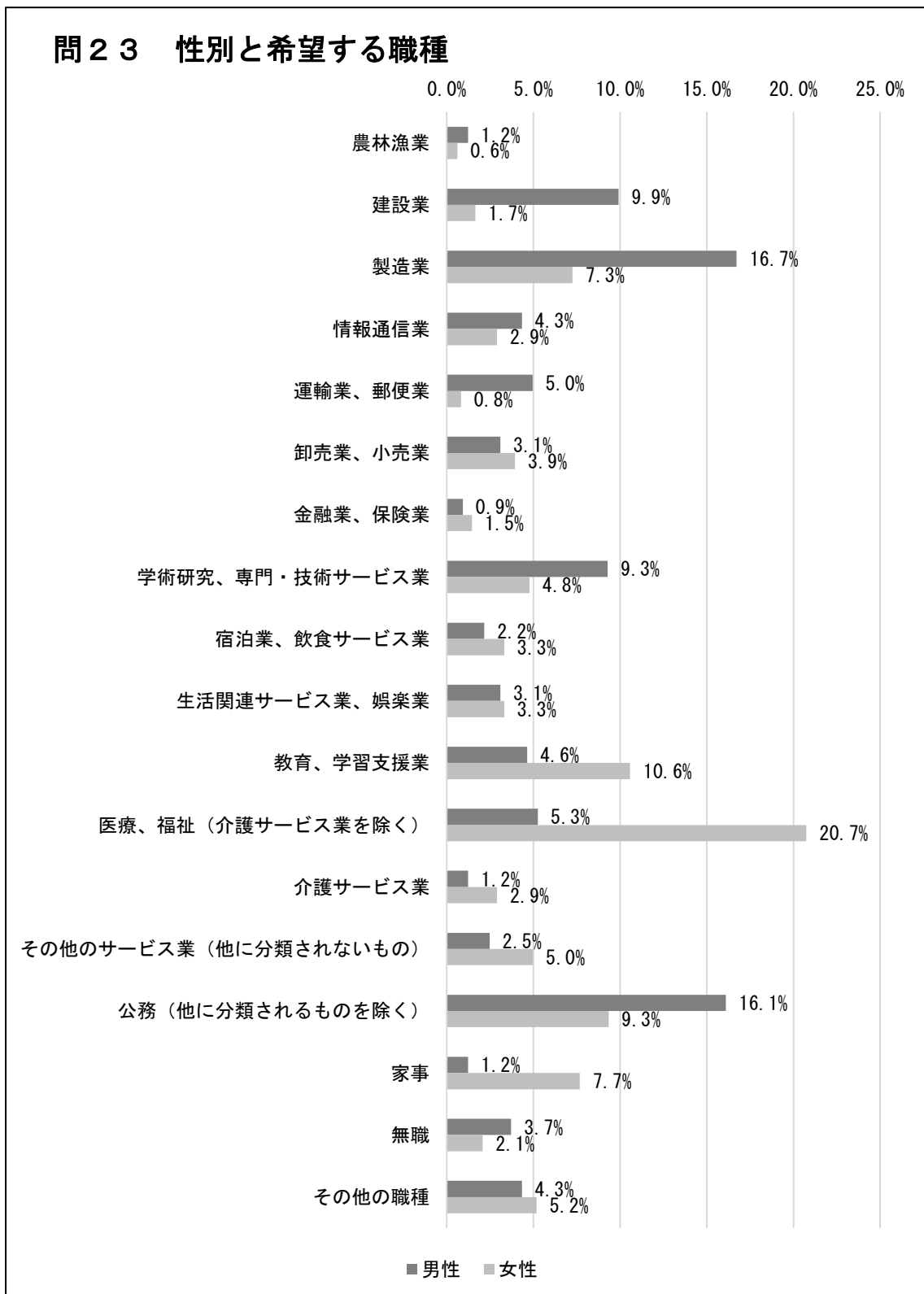
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
農林漁業	0.9%		1.2%		0.6%	
建設業	4.9%		9.9%		1.7%	
製造業	11.0%		16.7%		7.3%	
情報通信業	3.5%		4.3%		2.9%	
運輸業、郵便業	2.5%		5.0%		0.8%	
卸売業、小売業	3.6%		3.1%		3.9%	
金融業、保険業	1.2%		0.9%		1.5%	
学術研究、専門・技術サービス業	6.7%		9.3%		4.8%	
宿泊業、飲食サービス業	3.0%		2.2%		3.3%	
生活関連サービス業、娯楽業	3.2%		3.1%		3.3%	
教育、学習支援業	8.3%	-	4.6%	-	10.6%	-
医療、福祉（介護サービス業を除く）	14.6%		5.3%		20.7%	
介護サービス業	2.2%		1.2%		2.9%	
その他のサービス業（他に分類されないもの）	4.0%		2.5%		5.0%	
公務（他に分類されるものを除く）	12.0%		16.1%		9.3%	
家事	5.1%		1.2%		7.7%	
無職	2.7%		3.7%		2.1%	
その他の職種	4.8%		4.3%		5.2%	
無回答	5.9%		5.3%		6.4%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

問23② あなたが最も希望する職種



クロス集計【性別×希望する職種、上越市とのかかわり×希望する職種】

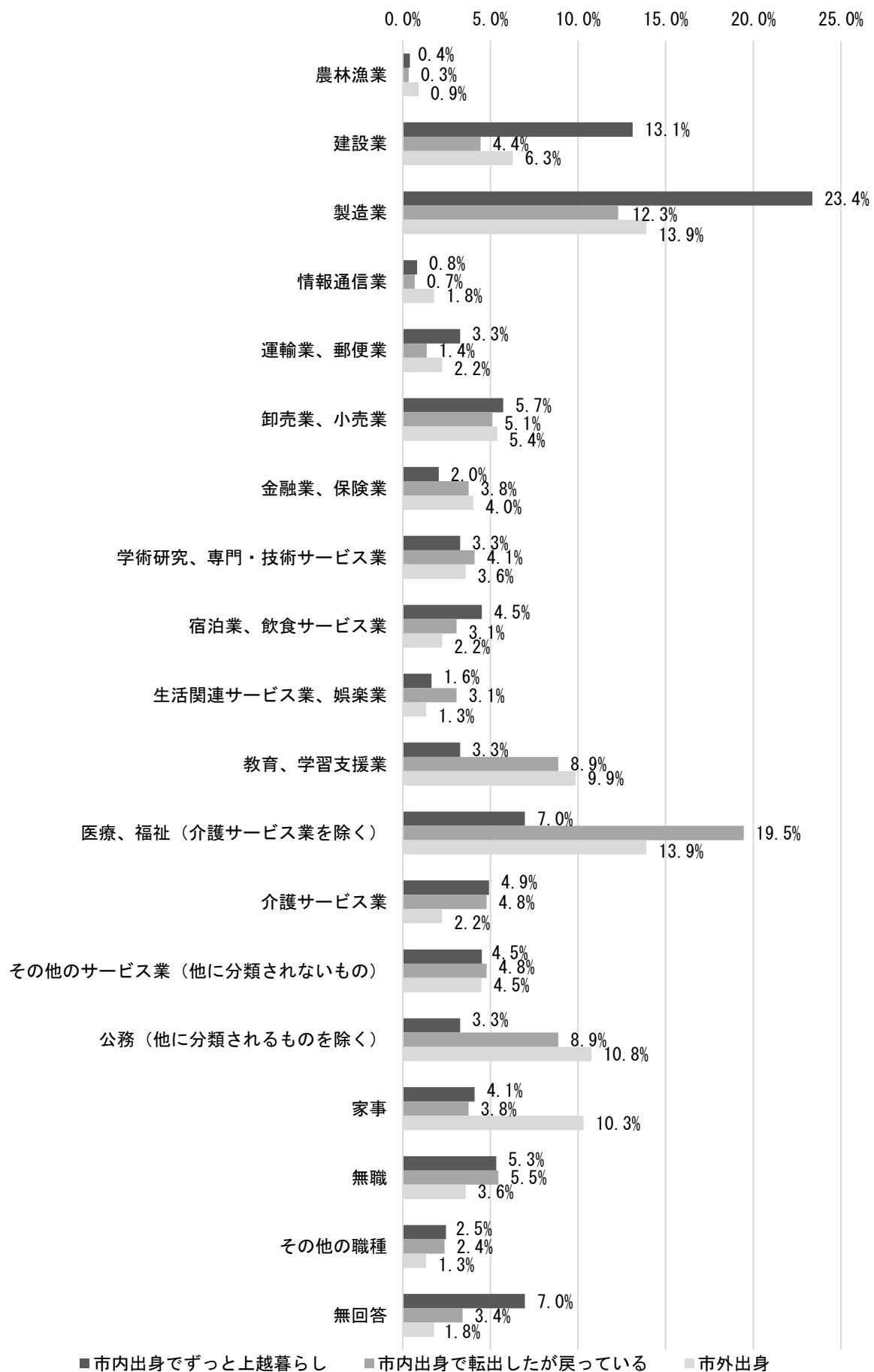
男性では「製造業」(16.7%)、「公務(他に分類されるものを除く)」(16.1%)や「建設業」(9.9%)が多く、女性では「医療、福祉(介護サービス業を除く)」(20.7%)、「教育、学習支援業」(10.6%)や「公務(他に分類されるものを除く)」(9.3%)が多い。



上越市とのかかわりでは、市内出身でずっと上越で暮らしている人では「製造業」(23.4%)、市外出身者では「製造業」(13.9%)と「医療、福祉(介護サービスを除く)」(13.9%)、市内出身で転出したが戻っている人では「製造業」(12.3%)が最も高い。

選択項目	上越市とのかかわり					
	市内出身でずっと上越暮らし		市内出身で転出したが戻っている		市外出身	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
農林漁業	1	0.4%	1	0.3%	2	0.9%
建設業	32	13.1%	13	4.4%	14	6.3%
製造業	57	23.4%	36	12.3%	31	13.9%
情報通信業	2	0.8%	2	0.7%	4	1.8%
運輸業、郵便業	8	3.3%	4	1.4%	5	2.2%
卸売業、小売業	14	5.7%	15	5.1%	12	5.4%
金融業、保険業	5	2.0%	11	3.8%	9	4.0%
学術研究、専門・技術サービス業	8	3.3%	12	4.1%	8	3.6%
宿泊業、飲食サービス業	11	4.5%	9	3.1%	5	2.2%
生活関連サービス業、娯楽業	4	1.6%	9	3.1%	3	1.3%
教育、学習支援業	8	3.3%	26	8.9%	22	9.9%
医療、福祉(介護サービスを除く)	17	7.0%	57	19.5%	31	13.9%
介護サービス業	12	4.9%	14	4.8%	5	2.2%
その他のサービス業(他に分類されないもの)	11	4.5%	14	4.8%	10	4.5%
公務(他に分類されるものを除く)	8	3.3%	26	8.9%	24	10.8%
家事	10	4.1%	11	3.8%	23	10.3%
無職	13	5.3%	16	5.5%	8	3.6%
その他の職種	6	2.5%	7	2.4%	3	1.3%
無回答	17	7.0%	10	3.4%	4	1.8%
合計	244	100.0%	293	100.0%	223	100.0%

問23 上越市とのかかわりと希望する職種

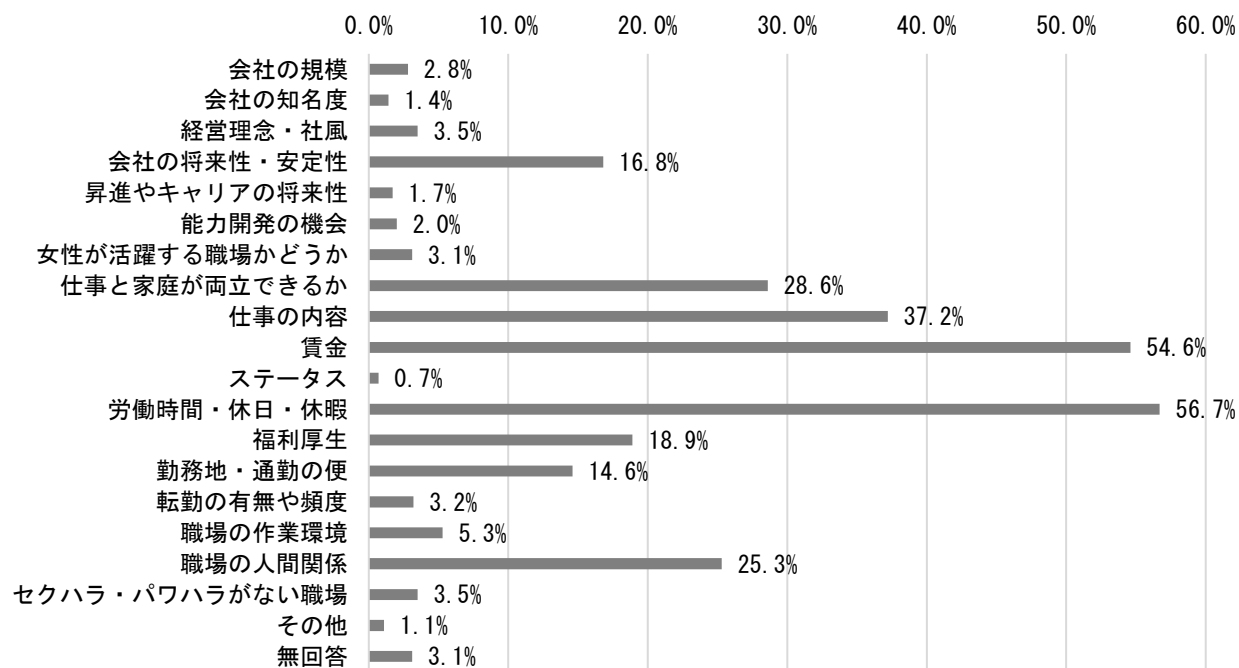


2-36 【問24】あなたが「しごと」を選ぶ上で重視する条件は何ですか。(3つまで)

「労働時間・休日・休暇」が56.7%で最も高く、次いで、「賃金」が54.6%、「仕事の内容」が37.2%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
会社の規模	2.8%		4.6%		1.7%	
会社の知名度	1.4%		2.2%		0.8%	
経営理念・社風	3.5%		5.6%		2.1%	
会社の将来性・安定性	16.8%		26.3%		10.6%	
昇進やキャリアの将来性	1.7%		3.1%		0.8%	
能力開発の機会	2.0%		3.7%		0.8%	
女性が活躍する職場かどうか	3.1%		0.6%		4.8%	
仕事と家庭が両立できるか	28.6%		14.2%		38.4%	
仕事の内容	37.2%		37.5%		36.9%	
賃金	54.6%	-	65.3%	-	47.3%	-
ステータス	0.7%		0.3%		1.0%	
労働時間・休日・休暇	56.7%		47.7%		62.7%	
福利厚生	18.9%		18.6%		19.3%	
勤務地・通勤の便	14.6%		11.1%		17.0%	
転勤の有無や頻度	3.2%		4.3%		2.5%	
職場の作業環境	5.3%		7.7%		3.7%	
職場の人間関係	25.3%		22.0%		27.4%	
セクハラ・パワハラがない職場	3.5%		3.1%		3.7%	
その他	1.1%		1.5%		0.8%	
無回答	3.1%		3.1%		3.1%	

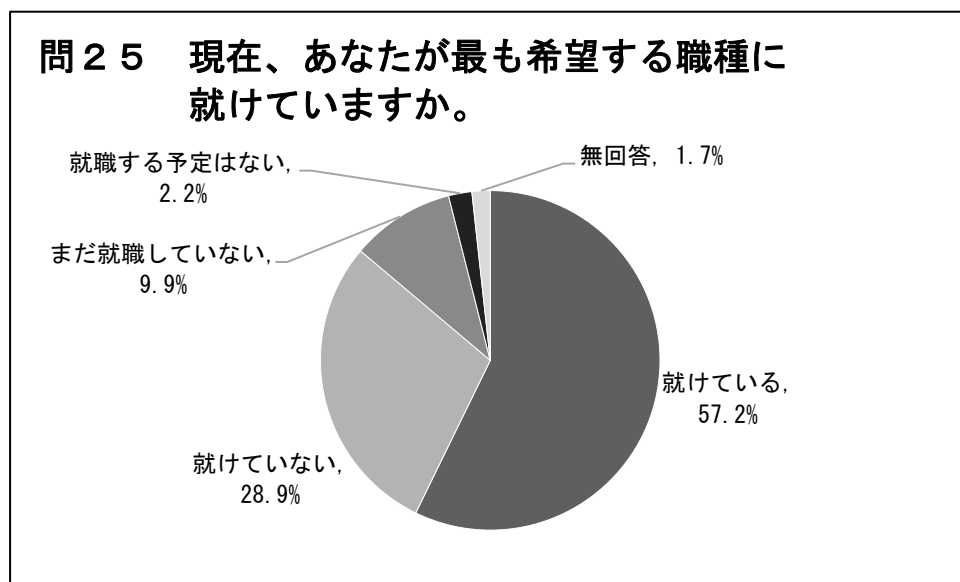
問24 あなたが「しごと」を選ぶ上で重視する条件は何ですか。(3つまで)



2-37 【問25】現在、あなたが最も希望する職種に就けていますか。

「就けている」が57.2%で最も高く、次いで、「就けていない」が28.9%、「まだ就職していない」が9.9%、「就職する予定はない」が2.2%という結果となった。

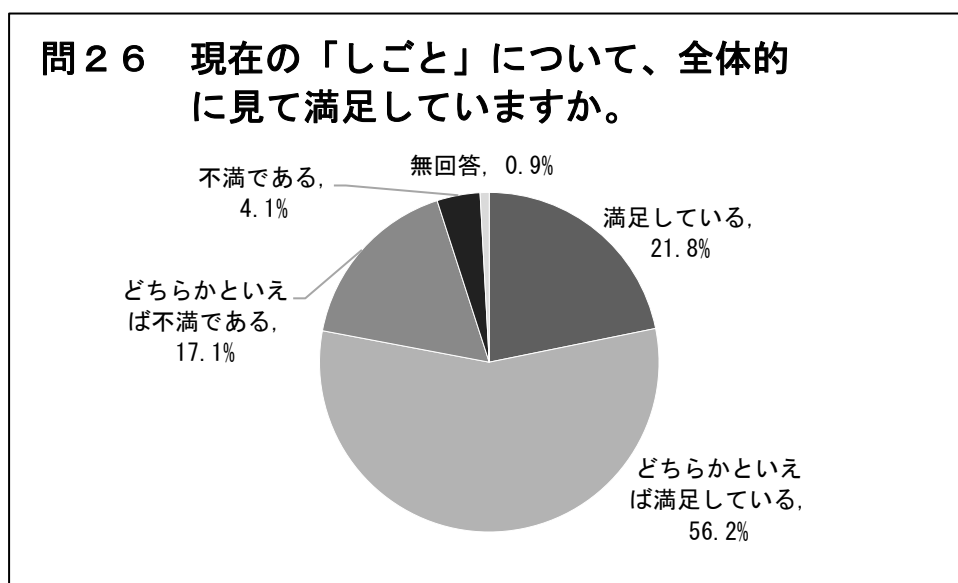
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
就けている	57.2%	7.5%	60.7%	8.3%	55.0%	6.5%
就けていない	28.9%	▲3.8%	29.7%	▲4.5%	28.4%	▲3.4%
まだ就職していない	9.9%	▲0.8%	7.7%	1.8%	11.4%	▲2.0%
就職する予定はない	2.2%	▲0.7%	0.6%	▲1.8%	3.1%	▲0.2%
無回答	1.7%	▲2.2%	1.2%	▲3.9%	2.1%	▲1.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-38 【問26】現在の「しごと」について、全体的に見て満足していますか。

「どちらかといえば満足している」が56.2%で最も高く、次いで、「満足している」が21.8%、「どちらかといえば不満である」が17.1%、「不満である」が4.1%という結果となった。

選択項目	全体 n=463		男性 n=196		女性 n=265	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
満足している	21.8%	5.9%	19.4%	6.1%	23.8%	6.3%
どちらかといえば満足している	56.2%	10.3%	58.2%	11.3%	54.3%	9.0%
どちらかといえば不満である	17.1%	▲2.4%	17.3%	▲4.0%	17.0%	▲1.3%
不満である	4.1%	▲5.9%	3.6%	▲5.0%	4.5%	▲6.5%
無回答	0.9%	▲7.8%	1.5%	▲8.4%	0.4%	▲7.5%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



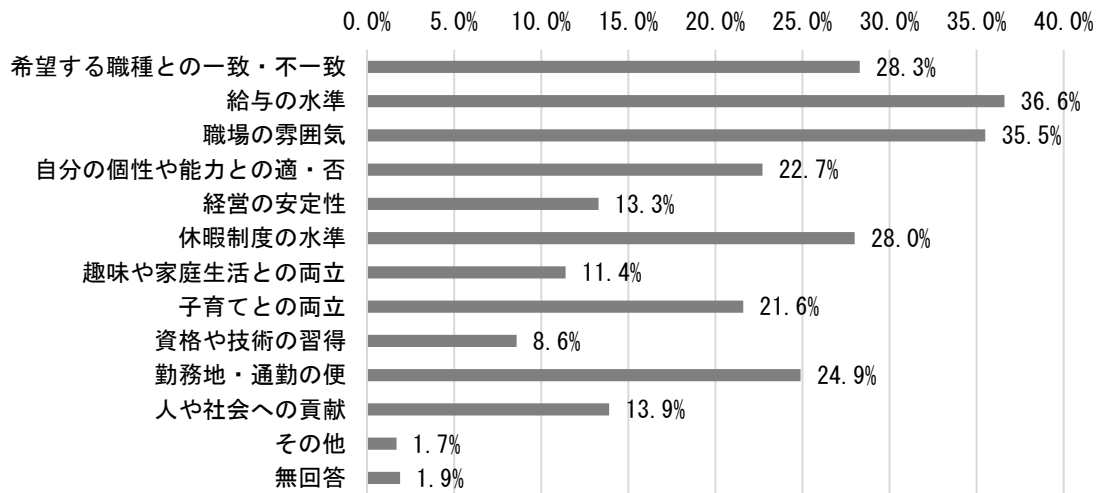
2-39 【問27】問26の理由は何ですか。(3つまで)

「満足している」または「どちらかといえば満足している」と回答した人では、その理由として「給与の水準」が36.6%で最も高く、次いで、「職場の雰囲気」が35.5%、「希望する職種との一致」が28.3%で続いた。

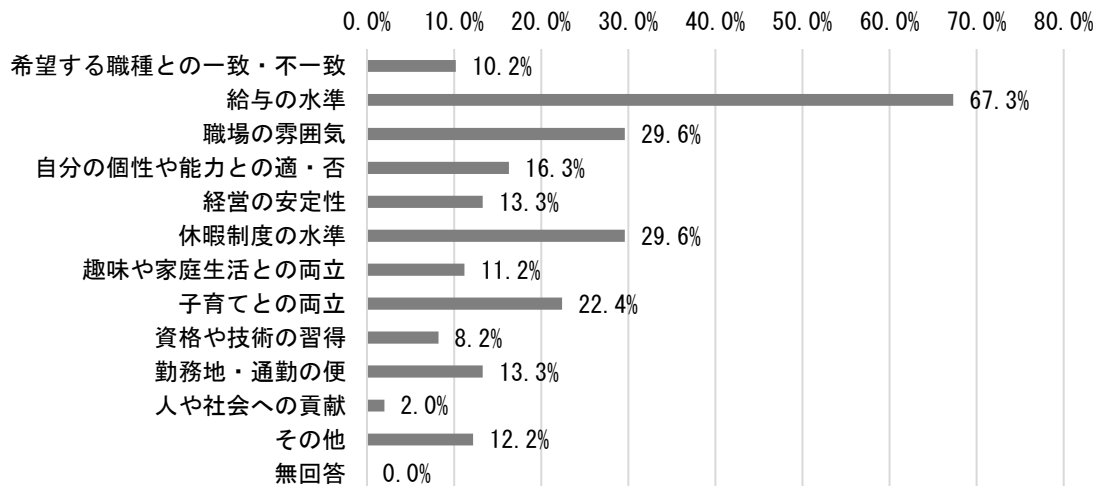
一方、「不満である」または「どちらかといえば不満である」と回答した人では、その理由として「給与の水準」が67.3%で最も高く、次いで、「職場の雰囲気」と「休暇制度の水準」が29.6%で続いた。

選択項目	問26での回答			
	「満足している」または「どちらかといえば満足している」		「不満である」または「どちらかといえば不満である」	
	構成比	前回比	構成比	前回比
希望する職種との一致・不一致	28.3%	▲8.7%	10.2%	▲3.4%
給与の水準	36.6%	4.0%	67.3%	▲0.1%
職場の雰囲気	35.5%	3.9%	29.6%	▲4.3%
自分の個性や能力との適・否	22.7%	▲1.4%	16.3%	0.2%
経営の安定性	13.3%	0.5%	13.3%	2.1%
休暇制度の水準	28.0%	3.7%	29.6%	▲2.6%
趣味や家庭生活との両立	11.4%	1.3%	11.2%	▲2.4%
子育てとの両立	21.6%	2.2%	22.4%	4.6%
資格や技術の習得	8.6%	0.1%	8.2%	2.8%
勤務地・通勤の便	24.9%	10.1%	13.3%	7.5%
人や社会への貢献	13.9%	0.5%	2.0%	0.8%
その他	1.7%	▲2.1%	12.2%	0.6%
無回答	1.9%	▲6.2%	0.0%	▲6.2%

問27 問26の理由は何ですか。（3つまで・「満足している」または「どちらかといえば満足している」と回答）



問27 問26の理由は何ですか。（3つまで・「不満である」または「どちらかといえば不満である」と回答）

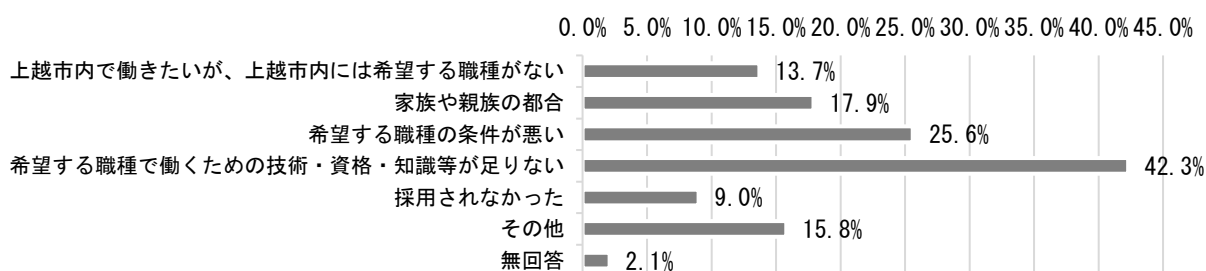


2-40 【問28】現在、あなたが最も希望する職種に就けていない理由は何ですか。(複数回答)

「希望する職種で働くための技術・資格・知識等が足りない(足りなかった)」が42.3%で最も高く、次いで、「希望する職種の条件が悪い(悪かった)」が25.6%、「家族や親族の都合」が17.9%で続いた。

選択項目	全体 n=234		男性 n=96		女性 n=137	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
上越市内で働きたいが、上越市内には希望する職種がない(なかった)	13.7%	▲4.5%	15.6%	▲3.9%	12.4%	▲5.0%
家族や親族の都合	17.9%	0.4%	8.3%	▲5.0%	24.8%	4.3%
希望する職種の条件が悪い(悪かった)	25.6%	▲2.7%	32.3%	8.1%	21.2%	▲9.6%
希望する職種で働くための技術・資格・知識等が足りない(足りなかった)	42.3%	2.3%	44.8%	▲3.6%	40.1%	5.2%
採用されなかった	9.0%	▲1.8%	11.5%	1.3%	7.3%	▲4.0%
その他	15.8%	▲3.0%	14.6%	▲1.0%	16.8%	▲3.7%
無回答	2.1%	0.6%	3.1%	0.8%	1.5%	0.5%

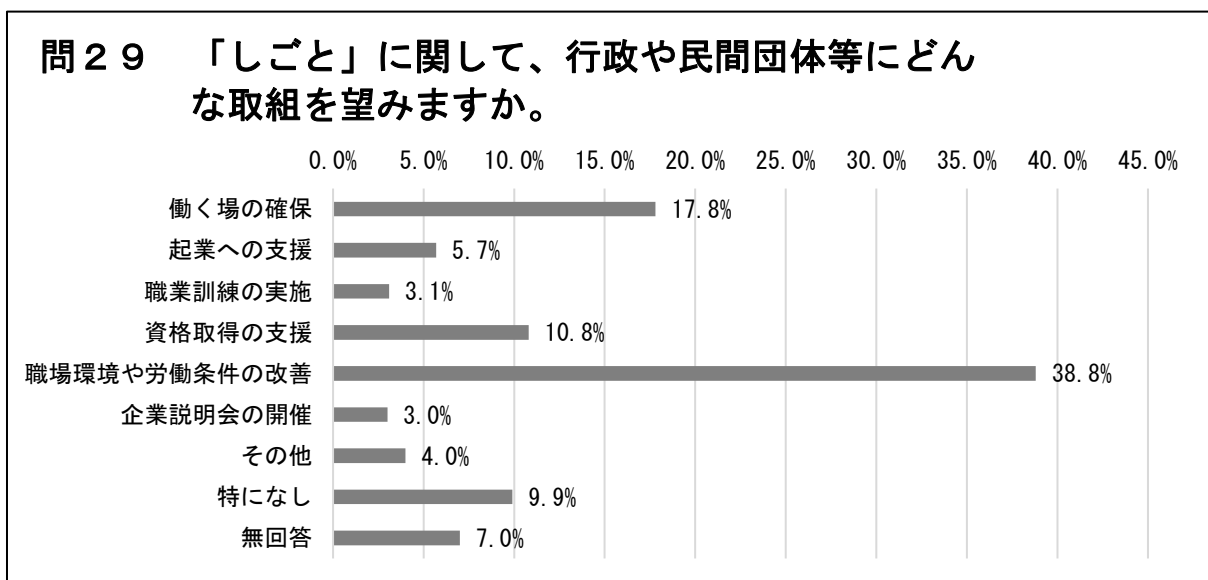
問28 現在、あなたが最も希望する職種に就けていない理由は何ですか。(複数回答)



2-41 【問29】「しごと」に関して、行政や民間団体等にどんな取組を望みますか。

「職場環境や労働条件の改善」が38.8%で最も高く、次いで、「働く場の確保」が17.8%、「資格取得の支援」が10.8%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
働く場の確保	17.8%	▲2.6%	18.9%	0.5%	17.2%	▲4.7%
起業への支援	5.7%	2.6%	8.7%	5.2%	3.5%	0.6%
職業訓練の実施	3.1%	1.9%	3.7%	2.1%	2.7%	1.7%
資格取得の支援	10.8%	1.7%	12.7%	1.7%	9.5%	1.7%
職場環境や労働条件の改善	38.8%	▲5.8%	35.6%	▲4.5%	40.9%	▲6.4%
企業説明会の開催	3.0%	-	4.3%	-	2.1%	-
その他	4.0%	1.7%	2.5%	▲0.2%	4.8%	2.7%
特になし	9.9%	-	7.4%	-	11.6%	-
無回答	7.0%	▲12.2%	6.2%	▲16.5%	7.7%	▲9.3%
合計	100%	-	100%	-	100%	-



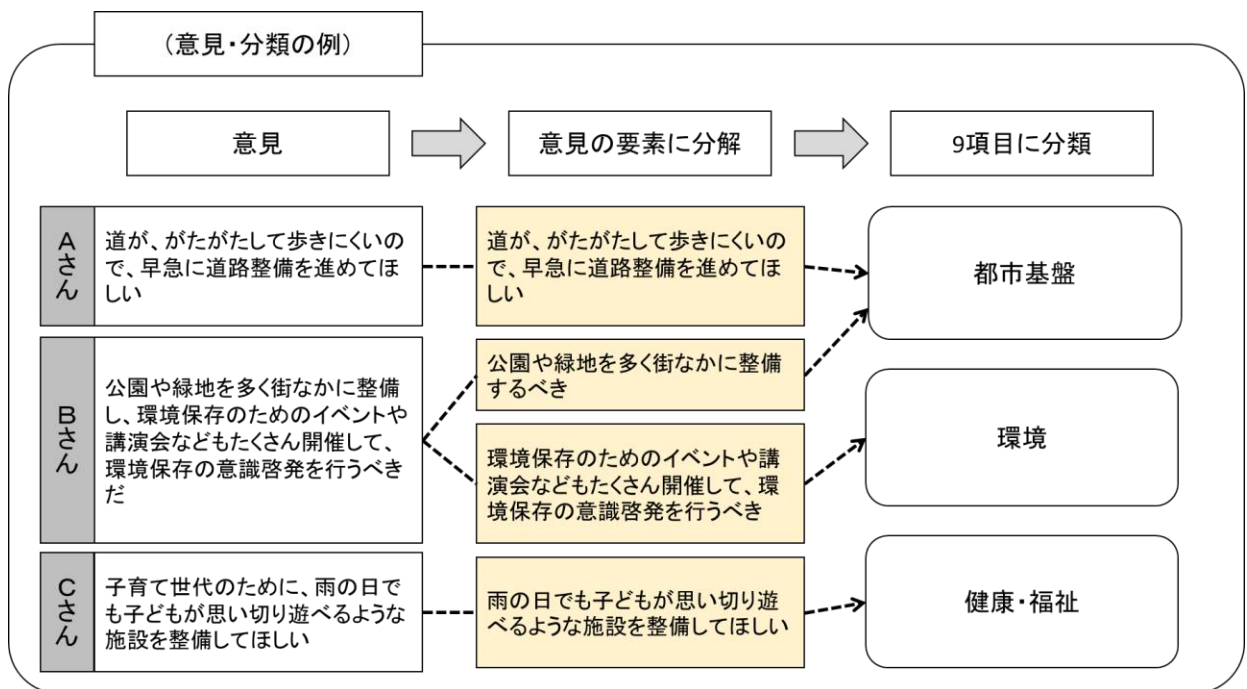
2-42 【問30】上越市のこれからのまちづくりについて、次の点について、
お考えや提案がありましたらご自由にお書きください。

- ①上越市での暮らしの中で、特に気に入っていること。(まちの特色や行事・場所など)
- ②皆さまのような若者・子育て世代にとって、上越市が魅力的なまちになるために、今後、特に必要なこと。
- ③皆さまのような若者・子育て世代が、住みたい・住み続けたいと思うために特に重視してほしいこと。

○分析の方法

自由記入の形式で回答いただいた意見を以下のように分類して整理した。

- 記入いただいたお考えや提案は、その要素ごとに「防災・防犯」「環境」「健康・福祉」「農林水産」「商工業・観光」「教育・文化」「都市基盤」「行財政」「まちづくり」の9項目に分類した。
- また、設定した項目に分類できない意見は、「その他」の意見として分類した。



① 上越市での暮らしの中で、特に気に入っていること

	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
記述あり	446	55.1%	151	46.7%	292	60.6%
無回答	363	44.9%	172	53.3%	190	39.4%
合計	809	100.0%	323	100.0%	482	100.0%

項目別クロス集計【（年齢、上越市とのかかわり、結婚）×気に入っていること】

属性		防災・防犯	環境	健康・福祉	農林水産	商工業・観光	教育・文化	都市基盤	行財政	まちづくり	その他
年齢	20～24歳	3	17	4	5	4	3	31	0	1	11
	25～29歳	1	18	3	4	8	4	54	0	1	13
	30～34歳	4	39	12	6	10	15	65	1	0	21
	35～39歳	1	51	14	9	5	13	89	3	1	20
上越市とのかかわり	市内出身でずっと上越	3	35	2	7	8	5	69	1	1	20
	市内出身で転出したが戻っている	6	51	13	9	8	10	85	2	1	17
	市外出身	0	31	17	6	8	18	71	1	1	22
	その他	0	7	1	2	3	2	15	0	0	5
結婚	結婚している	4	81	26	16	16	27	158	3	0	43
	結婚していない	5	38	6	8	11	7	77	0	2	21
	過去結婚していた	0	6	1	0	0	1	5	1	1	1
	全体	9	125	33	24	27	35	242	4	3	65

●内容

高田公園や北陸新幹線、高速道路による都市部へのアクセスの良さ等、「都市基盤」について気に入っているという意見が242件で最も多かった。

次いで、自然、山や海などの「環境」についての意見が多く（125件）あげられている。

●主な意見

<環境分野>

- ・四季の変化がはっきりしており、海も山もあり、自然に恵まれていること。（30～34歳、市内出身で転出したが戻っている、結婚していない）
- ・四季が感じられ、都会的な部分と自然的な部分のバランスが良いところ。（35～39歳、市内出身でずっと上越で暮らしている、結婚している）

<健康・福祉分野>

- ・病児保育があるなど、働く母親にとって助かることが多い。（35～39歳、市外出身、結婚している）

<商工業・観光分野>

- ・商業施設が揃っていて、日常生活が市内でほぼ不自由なくできること。（25～29歳、市外出身、結婚している）

<都市基盤分野>

- ・高田公園や金谷山、大瀧水と森公園など、外でのびのびと遊べる場所があること。（30～34歳、市内出身でずっと上越で暮らしている、結婚している）

- ・新幹線、高速道路等交通の便がよいこと。（35～39歳、市内出身で転出したが戻っている、過去結婚していた）

<その他>

- ・特に気に入ってもないが、不満があるわけでもない。のんびりと平和で田舎すぎず住みやすい。（30～34歳、市内出身で転出したが戻っている、結婚していない）

②皆さまのような若者・子育て世代にとって、上越市が魅力的なまちになるために、今後、特に必要なこと

	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
記述あり	495	61.2%	173	53.6%	319	66.2%
無回答	314	38.8%	150	46.4%	163	33.8%
合計	809	100.0%	323	100.0%	482	100.0%

項目別クロス集計【（年齢、上越市とのかかわり、結婚）×魅力的なまちになるために、今後、特に必要なこと】

属性		防災・防犯	環境	健康・福祉	農林水産	商工業・観光	教育・文化	都市基盤	行財政	まちづくり	その他
年齢	20～24歳	0	0	18	0	30	3	10	1	0	5
	25～29歳	1	0	40	0	38	1	11	3	0	8
	30～34歳	1	3	68	2	70	5	10	1	2	8
	35～39歳	5	4	76	1	62	5	27	1	1	13
上越市とのかかわり	市内出身ですと上越	4	3	58	0	62	3	10	1	0	14
	市内出身で転出したが戻っている	0	1	77	2	71	4	22	2	2	14
	市外出身	2	3	57	1	54	5	20	2	1	6
	その他	1	0	9	0	14	2	6	0	0	0
結婚	結婚している	5	5	164	2	120	9	36	2	1	15
	結婚していない	2	2	33	1	71	5	21	4	2	15
	過去結婚していた	0	0	5	0	10	0	1	0	0	4
全体		7	7	202	3	202	14	58	6	3	34

●内容

子育てに関することなどの「健康・福祉」、商業施設や観光振興に関する「商工業・観光」についての意見が最も多かった。（ともに202件）

●主な意見

<健康・福祉分野>

- ・職場の子育てへの支援（休みがとりやすい、育休・産休の充実など）（30～34歳、その他、結婚している）
- ・若者と高齢者のつながりを密にする。子育て世代だけでなく、高齢者も過ごしやすい(生きやすい) 助成をすることにより、魅力的なまちになり、定住していくのではないか。未来が明るければ、若者も魅力を感じると思う。（20～24歳、その他、結婚していない）

<商工業・観光分野>

- ・魅力的なまちにするために、海、山、自然をいかしたレジャー施設の充実や、外国人の受け入れなどに力を入れる。（35～39歳、市外出身、結婚している）
- ・子どもたちが働きたいと思う企業の誘致。働く場の確保。（35～39歳、市内出身で転出したが戻っている、結婚している）

<都市基盤分野>

- ・新幹線停車駅である上越妙高駅周辺の更なる発展。（25～29歳、市外出身、結婚している）
- ・公共交通機関の充実。（35～39歳、その他、結婚していない）

③若者・子育て世代が、住みたい・住み続けたいと思うために特に重視してほしいこと

	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
記述あり	468	57.8%	159	49.2%	307	63.7%
無回答	341	42.2%	164	50.8%	175	36.3%
合計	809	100.0%	323	100.0%	482	100.0%

項目別クロス集計【（年齢、上越市とのかかわり、結婚）×住みたい・住み続けたいと思うために特に重視してほしいこと】

属性		防災・防犯	環境	健康・福祉	農林水産	商工業・観光	教育・文化	都市基盤	行財政	まちづくり	その他
年齢	20～24歳	3	1	15	0	30	1	8	1	0	9
	25～29歳	1	1	26	0	36	1	17	4	0	12
	30～34歳	5	1	51	1	55	4	13	5	1	18
	35～39歳	4	6	53	0	51	6	23	4	1	21
上越市とのかかわり	市内出身ですつと上越	6	4	40	0	52	1	13	7	0	18
	市内出身で転出したが戻っている	5	2	50	1	67	5	33	4	1	17
	市外出身	3	2	43	0	47	5	12	3	1	20
	その他	0	1	12	0	7	1	3	0	0	4
結婚	結婚している	11	4	116	1	100	9	34	11	1	34
	結婚していない	3	5	25	0	68	3	24	3	1	24
	過去結婚していた	0	0	5	0	5	0	3	0	0	2
全体		14	9	146	1	173	12	61	14	2	60

●内容

商業施設の誘致など「商工業・観光」に関する意見が最も多かった。（173件）

次いで、子育てに関することなどの「健康・福祉」に関する意見が多かった。（146件）

●代表的な意見

<健康・福祉分野>

- ・とにかく子育てしやすい、子育て中の親が仕事の休みをとりやすい環境づくりをしてほしい。（35～39歳、市内出身で転出したが戻っている、結婚している）
- ・人口をできるだけ維持することが若者・子育て世代にとっても重要だと思う。そのために、高齢出産でも子どもを産む不安がないように不妊不育治療等に対する助成を充実してほしい。（30～34歳、市内出身で転出したが戻っている、結婚している）

<商工業・観光分野>

- ・サテライト企業やI・Uターン者の積極的誘致。（30～34歳、市外出身、結婚している）
- ・若者が住み続けたいと思うよう、若者が集まるような施設やイベントの充実。（25～29歳、市内出身で転出したが戻っている、結婚していない）

<都市基盤分野>

- ・地域によって交通の便に差があると感じるため、交通機関をより充実させてほしい。（20～24歳、市内出身でずっと上越で暮らしている、結婚していない）

<その他>

- ・人と人とのつながりを増やす。子どもころからたくさんの人とふれあう機会を増やして、人と人とのつながりの大切さを理解し、大人になってもそれを続けられる人を作る。（30～34歳、その他、結婚していない）

3 資料(アンケート調査票)

若者世代・子育て世代の 市民アンケート調査について（お願い）



ご協力をお願い
します！

日頃から、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

上越市の人口は、現在約 20 万人です。しかし、長期的な人口減少傾向が続いているため、25 年後には 4 分の 3 となる約 15 万人に減少することが推計されています。

市では、人口減少が進む中でも、まちの魅力や活力が持続するまちづくりを目指しており、人口減少対策に関する各取組の一層の推進に向けて、次代を担う若者世代や子育て世代の皆さまの「結婚」「出産」「子育て」「しごと」に対する意識や希望、課題などをお聞きするアンケート調査を実施することとしました。

質問項目は、皆さまのプライベートな事項に関わる内容となっておりますが、他の全国的な調査と当市の傾向を比較・分析するために設定したものとなっておりますので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

市では、いただいた回答を参考に、引き続き、子育て支援や働く場の確保などに向けて取り組んでまいります。

なお、ご記入いただいた内容は、市ホームページなどで公表しますが、個人の情報が公表されることは一切ありませんので、ぜひ率直なご意見をお聞かせください。

平成 31 年 4 月

上越市長 村山 秀幸

《回答していただくにあたってのお願い》

- このアンケートは、市内にお住まいの満 20 歳以上 40 歳未満の方の中から、3,000 人を無作為に選ばせていただき、調査票をお送りしています。（平成 31 年 4 月 9 日現在）
- 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、この調査票に直接ご記入ください。
- 封筒のあて名のご本人がお答えください。（ご本人が記入できない場合は、家族の方などが、ご本人のお考えを聞きながら、代わりに記入いただいても結構です）
- 選択肢で「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその具体的な内容をお書きください。
- 新元号が施行された後は、新元号施行後の日付は令和を用いて読み替えてください。
- 記入が終わりましたら、大変恐縮ですが記入もれなどがなければお確かめのうえ、この調査票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、**平成 31 年 5 月 10 日（金）**までにご投函ください。なお、調査票や封筒にお名前等を記入いただく必要はありません。

ご不明な点やご質問がございましたら、こちらへお問合せください。
上越市 企画政策部 企画政策課 企画政策係 担当：瀧澤、藤村
TEL：025-526-5111（内線1453）
FAX：025-526-8363
E-mail：kikaku@city.joetsu.lg.jp

■はじめに、ご自身の現在の状況などについて伺います。

当てはまる番号に○を付けてください。

(1) 性別

1 男性 2 女性

(2) 年齢

1 20～24歳 2 25～29歳 3 30～34歳 4 35～39歳

(3) お住まいの地区（地域自治区）

1 高田区	2 直江津区	3 春日区	4 新道区	5 金谷区
6 諏訪区	7 和田区	8 津有区	9 三郷区	10 高土区
11 有田区	12 八千浦区	13 保倉区	14 北諏訪区	15 谷浜・桑取区
16 安塚区	17 浦川原区	18 大島区	19 牧区	20 柿崎区
21 大湍区	22 頸城区	23 吉川区	24 中郷区	25 板倉区
26 清里区	27 三和区	28 名立区		

(4) 上越市とのかかわり

1 上越市内の出身で、市外に転出することなく、ずっと上越市内で暮らしている
2 上越市内の出身で、進学や就職などで市外に転出したことはあるが、戻って暮らしている
3 上越市外の出身で、上越市内で暮らしている 4 その他

(5) 結婚

1 結婚している（事実婚を含む） 2 結婚していない（未婚）
3 過去結婚していた（離婚・死別など）

(6) 世帯構成

1 一人暮らし 2 夫婦のみ
3 2世代家族（子どもと同居） 4 2世代家族（親と同居）
5 3世代以上の同居家族 6 その他

(7) 現在の子どもの数

1 子どもはいない 2 1人 3 2人
4 3人 5 4人 6 5人以上

(8) 現在の子どもの年代（当てはまる番号すべてに○を付けてください。）

1 子どもはいない 2 就学前 3 小学生 4 中学生 5 高校生以上

(9) 就労の状況

1 自営業 2 正規雇用者 3 非正規雇用（パートタイマー、派遣など）
4 家内労働（内職、パソコンによる自宅でのビジネスなど）
5 学生 6 家事 7 無職

(10) 現在の通勤先・通学先

1 上越市内	2 上越市外の県内	3 県外
--------	-----------	------

(11) あなたの年収（税込）

1 収入なし	2 50万円未満
3 50万円～100万円未満	4 100万円～150万円未満
5 150万円～200万円未満	6 200万円～250万円未満
7 250万円～300万円未満	8 300万円～350万円未満
9 350万円～400万円未満	10 400万円～550万円未満
11 550万円～700万円未満	12 700万円～850万円未満
13 850万円～1,000万円未満	14 1,000万円以上
15 わからない	

(12) あなたの世帯の平成30年中の世帯全員の収入の合計額（働いて得た収入、養育費、年金収入、児童手当、児童扶養手当等を含むすべて）

1 収入なし	2 50万円未満
3 50万円～100万円未満	4 100万円～150万円未満
5 150万円～200万円未満	6 200万円～250万円未満
7 250万円～300万円未満	8 300万円～350万円未満
9 350万円～400万円未満	10 400万円～550万円未満
11 550万円～700万円未満	12 700万円～850万円未満
13 850万円～1,000万円未満	14 1,000万円以上
15 わからない	

■結婚について

<問1から問6までは、現在結婚していない方のみに伺います。>

問1 将来結婚したいと考えていますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

1 すぐにでも結婚したい	2 2～3年以内に結婚したい
3 いずれは結婚したい	4 結婚するつもりはない

問2 現在、結婚していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1 すでに具体的な結婚の予定がある	2 適当な相手にめぐり合っていないから
3 自由や気楽さを失いたくないから	4 結婚資金が足りないから
5 結婚後の生活資金が足りないと思うから	6 必要性を感じないから
7 趣味や娯楽を楽しみたいから	8 仕事（学業）にうちこみたいから
9 異性とうまくつきあえないから	10 まだ若すぎるから
11 仕事が忙しすぎるから	12 住宅のめどが立たないから
13 親や周囲が同意しないから	
14 その他（	）

問3 将来、結婚生活を送るとした場合に不安に思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1 配偶者との関係の変化	2 配偶者との家事分担
3 配偶者の親族とのつきあい	4 配偶者や自分の親の介護
5 経済的に十分な生活ができるかどうか	6 今までの仕事が続けられるかどうか
7 雇用が安定していない	8 自分の自由時間が取れなくなる
9 出産・子育て	10 子どもの教育やしつけ
11 子どもを授かるかどうか	12 不安に思っていることはない
13 わからない	14 結婚するつもりはない
15 その他 ()	

問4 交際相手との出会いを求めるときに、今までどんなことを行ってきましたか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1 友人に紹介を頼む	2 職場の人に紹介を頼む
3 合コンやパーティーに行く	4 インターネットの婚活サイトを利用する
5 趣味のサークルに入る	6 習い事に通う
7 親や親せきに紹介を頼む	8 マッチングアプリを利用する
9 お見合いをする	10 民間の結婚支援事業（結婚相談所など）を利用する
11 地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する	
12 特に何もしなかった	13 交際相手を求めている
14 その他 ()	

問5 今後、交際相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことを新たに行いたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1 友人に紹介を頼む	2 職場の人に紹介を頼む
3 合コンやパーティーに行く	4 インターネットの婚活サイトを利用する
5 趣味のサークルに入る	6 習い事に通う
7 親や親せきに紹介を頼む	8 マッチングアプリを利用する
9 お見合いをする	10 民間の結婚支援事業（結婚相談所など）を利用する
11 地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する	
12 特に何もしない	13 交際相手を求めている
14 その他 ()	

問6 結婚したい人に対する支援について、どんな取組があったらよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

1 出会いの場づくり	2 結婚に関する相談窓口
3 身だしなみや異性との接し方に関する講座・セミナー	
4 結婚について考える講座・セミナー	
5 町内や職場など身近で結婚を仲介する人を増やす取組	6 特になし
7 その他 ()	

<問7から問8までは、現在結婚している方のみに伺います。>

問7 配偶者との出会いのきっかけを教えてください。当てはまる番号1つに〇を付けてください。

1 友人の紹介	2 職場の人の紹介
3 職場や仕事を通じて	4 合コンやパーティー
5 インターネットの婚活サイト	6 趣味のサークル
7 習い事	8 親や親せきの紹介
9 マッチングアプリ	10 お見合い
11 民間の結婚支援事業（結婚相談所など）	
12 地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業	
13 学校	14 街なかや旅先
15 幼なじみ・隣人	16 SNS
17 その他（	）

問8 あなたが結婚を決めたきっかけは何ですか。当てはまる番号最大3つまで〇を付けてください。

1 結婚資金の準備ができた	2 結婚生活のための経済的基盤ができた
3 自分または相手の仕事の事情	4 できるだけ早く一緒に暮らしたいと思った
5 年齢的に適当な時期だと感じた	6 できるだけ早く子どもがほしいと思った
7 妊娠	8 友人や同年代の人たちの結婚
9 親や周囲のすすめ	
10 その他（	）

■出産について

<問9から問14までは、すべての方に伺います。>

問9 あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。当てはまる番号1つに〇を付けてください。

1 子どもはもたない	2 1人	3 2人
4 3人	5 4人	6 5人以上

問10 あなたが実際に予定している子どもの数は何人ですか。当てはまる番号1つに〇を付けてください。（すでに子どもがいる方は、現在の子ども数を含めて回答してください）

1 子どもはもたない	2 1人	3 2人
4 3人	5 4人	6 5人以上

問 17 上越市では、小学校就学前の子どもに係る医療費の一部負担金を無料、それ以外の高校卒業相当までの子どもについては、通院 530 円/回、入院 1,200 円/日、調剤費無料となるよう助成を行っています。

あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、上越市の子ども医療費助成の取組について、どの程度評価していますか。それぞれ当てはまる番号 1 つに〇 を付けてください。

①どの程度ご存知でしたか

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 よく知っている | 2 ある程度知っている |
| 3 あまり知らない | 4 全く知らない |

②どの程度評価していますか

- | | |
|-------------|------------|
| 1 評価している | 2 やや評価している |
| 3 どちらともいえない | 4 やや不満である |
| 5 不満である（理由： | ） |

問 18 上越市では、市独自で年収 470 万円未満相当世帯や多子世帯などの保育料軽減に取り組んでいます。（詳細は別紙をご覧ください）

あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、上越市の保育料軽減の取組についてどの程度評価していますか。それぞれ当てはまる番号 1 つに〇 を付けてください。

①どの程度ご存知でしたか

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 よく知っている | 2 ある程度知っている |
| 3 あまり知らない | 4 全く知らない |

②どの程度評価していますか

- | | |
|-------------|------------|
| 1 評価している | 2 やや評価している |
| 3 どちらともいえない | 4 やや不満である |
| 5 不満である（理由： | ） |

問 19 上越市では、平成 29 年度から 全小学校区 で放課後児童クラブを開設しています。

あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、この取組についてどの程度評価していますか。それぞれ当てはまる番号 1 つに〇 を付けてください。

①どの程度ご存知でしたか

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 よく知っている | 2 ある程度知っている |
| 3 あまり知らない | 4 全く知らない |

②どの程度評価していますか

- | | |
|-------------|------------|
| 1 評価している | 2 やや評価している |
| 3 どちらともいえない | 4 やや不満である |
| 5 不満である（理由： | ） |

問 2 0 上越市では、これまでの設問でお聞きした取組のほかにも、子育て等の不安や悩みのワンストップ相談窓口として、オーレンプラザこどもセンターを設置したり、すこやかにくらし包括支援センターでは、妊娠期から切れ目のない支援体制を構築するなど、妊娠・出産・子育て支援の取組を積極的に行っています。（詳細は別紙をご覧ください）

あなたは、上越市が行っている妊娠・出産・子育てに関する支援の取組について、総合的にどの程度評価していますか。当てはまる番号**1つに〇**を付けてください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 評価している | 2 やや評価している |
| 3 どちらともいえない | 4 やや不満である |
| 5 不満である（理由： | ） |

問 2 1 上越市の子育て環境の充実のために、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。優先順位が高いと思う番号**最大3つまで〇**を付けてください。

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| 1 子ども医療費助成の充実 | 2 こどもセンターの充実 |
| 3 子育てひろばの充実 | 4 子育て相談窓口の充実 |
| 5 病児・病後児保育の充実 | 6 3歳未満児の保育料の更なる軽減 |
| 7 子育てに関するセミナーや講座等の充実 | |
| 8 休日・夜間診療所の充実 | 9 多子世帯へのサービスの充実 |
| 10 ひとり親世帯への支援の拡充 | 11 保育園、幼稚園等の更なる確保 |
| 12 放課後児童クラブ以外の平日夕方に小学生が過ごせる施設の確保 | |
| 13 休日に小学生が過ごせる施設の確保 | 14 休日の放課後児童クラブの開設 |
| 15 子育てに関する情報発信の充実 | 16 小学校入学後の教育費の軽減 |
| 17 その他（ | ） |
| 18 特になし | |

■しごとについて

<問22から問24までは、すべての方に伺います。>

問22 あなたが最も希望する就労の形態はどれですか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1 自営業 | 2 正規雇用者 |
| 3 非正規雇用（パートタイマー、派遣など） | |
| 4 家内労働（内職、パソコンによる自宅でのビジネスなど） | |
| 5 家事 | 6 無職 |

問23 あなたの①「現在の職種」と②「最も希望する職種」は何ですか。当てはまる番号1つをご記入ください。（18 その他の職種の場合は、具体的な職種名をご記入ください）

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1 農林漁業 | 2 建設業 |
| 3 製造業 | 4 情報通信業 |
| 5 運輸業、郵便業 | 6 卸売業、小売業 |
| 7 金融業、保険業 | 8 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 9 宿泊業、飲食サービス業 | 10 生活関連サービス業、娯楽業 |
| 11 教育、学習支援業 | 12 医療、福祉（介護サービス業を除く） |
| 13 介護サービス業 | 14 その他のサービス業（他に分類されないもの） |
| 15 公務（他に分類されるものを除く） | 16 家事 |
| 17 無職 | 18 その他の職種 |

①現在の職種	②最も希望する職種

問24 あなたが「しごと」を選ぶ上で重視する条件は何ですか。優先順位が高いと思う番号最大3つまで○を付けてください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 会社の規模 | 2 会社の知名度 |
| 3 経営理念・社風 | 4 会社の将来性・安定性 |
| 5 昇進やキャリアの将来性 | 6 能力開発の機会 |
| 7 女性が活躍する職場かどうか | 8 仕事と家庭が両立できるか |
| 9 仕事の内容 | 10 賃金 |
| 11 ステータス | 12 労働時間・休日・休暇 |
| 13 福利厚生 | 14 勤務地・通勤の便 |
| 15 転勤の有無や頻度 | 16 職場の作業環境 |
| 17 職場の人間関係 | 18 セクハラ・パワハラがない職場 |
| 19 その他（ | ） |

<問25から問29までは、該当する設問にお答えください。>

問25 現在、あなたが最も希望する職種に就けていますか。

- 1 就けている【→問26、27、29をお答えください】
- 2 就けていない【→問28、29をお答えください】
- 3 まだ就職していない【→問29をお答えください】
- 4 就職する予定はない【→問29をお答えください】

問26 現在の「しごと」について、全体的に見て満足していますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば不満である
- 4 不満である

問27 問26の理由は何ですか。満足または不満である点を最大3つまで○を付けてください。

- 1 希望する職種との一致・不一致
- 2 給与の水準
- 3 職場の雰囲気
- 4 自分の個性や能力との適・否
- 5 経営の安定性
- 6 休暇制度の水準
- 7 趣味や家庭生活との両立
- 8 子育てとの両立
- 9 資格や技術の習得
- 10 勤務地・通勤の便
- 11 人や社会への貢献
- 12 その他（)

問28 現在、あなたが最も希望する職種に就けていない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

- 1 上越市内で働きたいが、上越市内には希望する職種がない（なかった）
- 2 家族や親族の都合
- 3 希望する職種の条件が悪い（悪かった）
- 4 希望する職種で働くための技術・資格・知識等が足りない（足りなかった）
- 5 採用されなかった
- 6 その他（)

問29 「しごと」に関して、行政や民間団体等にどんな取組を望みますか。今後、特に強化が必要だと思うもの1つに○を付けてください。

- 1 働く場の確保
- 2 起業への支援
- 3 職業訓練の実施
- 4 資格取得の支援
- 5 職場環境や労働条件の改善
- 6 企業説明会の開催
- 7 その他（)
- 8 特になし

■これからのまちづくりについて

<問30は、すべての方に伺います。>

問30 上越市のこれからのまちづくりについて、次の点について、お考えや提案がありましたらご自由にお書きください。

- ① 上越市での暮らしの中で、特に気に入っていること。（まちの特色や行事・場所など）

- ② 皆さまのような若者・子育て世代にとって、上越市が魅力的なまちになるために、今後、特に必要なこと。

- ③ 皆さまのような若者・子育て世代が、住みたい・住み続けたいと思うために特に重視してほしいこと。

アンケートは以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



上越市 若者世代・子育て世代の市民アンケート 調査報告書

令和元年9月

発行 新潟県 上越市

編集 上越市 企画政策部 企画政策課

〒943-8601

新潟県上越市木田1丁目1番3号

TEL 025-526-5111

e-mail kikaku@city.joetsu.lg.jp
